京城日報

ボルシェヴヰズム研究

法學博士 福田徳三 (最新著)

◇定價貳圓九十錢◇ ◇書留送料十七錢◇ ◇四六版布製◇

ボルシェヴヰズム研究の續ての發表は、現在まで其筋より封鎖されていた。此秋、本書を劈頭第一に讀者子へ提供し得ることゝなつたのは衷心の愉快だ。本書の内容が世界の最新現象たるボルシェヴヰズムであることが諸君の要願慾を燃るのみならず、著者その人がボルシェヴヰズム研究の第一人者であることに依つて本書は遂に何人の耳をも傍かし、何人も一讀せではすまぬ痛快淋漓たる著述た、殊にレーニンをマルキストより除籍せしめた著者の論調の冴へは讀者子をして、溜飲一下せしむる慨がある。レーニンの國家理論、マルキシズム、ボルシェヴヰズム、勞農の電化計畫、勞農國の「開國」と消滅を眞中よりヌ理論的に實際的に解剖し、そして嚴正に批判したる本書を讀むものは、此新制度を坐ながらにして、そして一氣に會得し得る近來の最大收穫。本書の如きは全く他に類推を許さゞる著者獨特の産物である。

内容目次

(一) マルキシズムとしてのボルシエヴヰズム
(二) レニンの國家理論
(三) ボルシエヴヰズムの「資本主義への降伏」
(四) 勞農露國の經濟難と其經濟政策の變革――勞農露國の「開國」と「資本主義降伏令」
(五) ボルシエヴヰズム研究文獻小錄

附圖

第一圖 勞農露國電化計畫一覽圖
第二圖 歐露に於ける農耕及森林特許區域一覽圖
第三圖 西シベリアに於ける森林特許區域圖
第四圖 鑛坑特許區域圖

法學博士 福田徳三著 **社會運動と勞銀制度** (十版) 定價參圓九拾錢 送料廿一錢

法學博士 福田徳三著 **社會政策と階級鬪爭** (廿版) 定價貳圓八拾錢 送料十九錢

賀川豐彦著 **星より星への通路** 定價貳圓 送料十七錢 四六版布製 (四十版)

愛の結晶とまで稱せらるゝは賀川氏である現代の荒みに荒める精神界を根こそぎに革命せんとする著者の湧き血の迸りは詩となり歌となり文章となり遂に本書となつた

發行所 東京芝愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二一番

秋季大雄飛 權力の思想的研究

解放

權力の思想的研究

東洋に於ける權力超越思想……文學博士 高瀬武次郎
否定か肯定か……小川未明
權力の自然死……早大教授 佐野學
自由と制限……馬場剛
プロレタリアの立場から……新居格
權力の非權力化……同大教授 中島重
力士黑雲の話……上司小劍
理想社會と權力……土田杏村
權力濫用に對する反動……田中萃吉

愛國者……木村久一
陣羽織と前垂掛の桃太郎……堺利彦
支那の官吏と金持の話……早大教授 清水泰次
露西亞の農民生活……山川菊榮
偽國思索と勞働の日記……小松清
子供の所有慾……尾池義雄

創作
奥間巡査(入選作)……池宮城積寶
職工思想調査書(入選作)……加藤由藏
或時代の頼朝……近藤經一
疎隔……細田民樹
機密地圖……バーナード・ショウ
死の前に……加藤一夫

生活革命としての臺所問題
臺所の過去現在及未來……内田魯庵
ビッグ・キッチン……神近市子
臺所について考へる……新居格
臺所の無知識を恥ついて……三島章道
臺所に就いて……厨川蝶子
婦人を驅逐すること……上司小劍
女側の言分……小寺菊子
俺氣の家庭生活化……工學博士 青柳榮司
臺所と主婦……石本靜枝
臺所と國民生活……高師教授 保科孝一
臺所の改良……農學博士 澤村眞
臺所の實際……某博士夫人
臺所の經濟説を正す……法學博士 森本厚吉

社會時評
西比利亞問題と日露關係……滿川龜太郎
節約せよ……山川均
露西亞飢饉救濟金募集報告や懸募創作發表及記錄

抵抗權の變遷……法學博士 瀧本誠一
マルクス價値説の矛盾……高畠素之
エリト井經濟政策を論ず……黑田禮二

本號特價一圓二十錢 (送料三錢)

東京京橋南槇町 大阪三休橋 大鐙閣 振替 東京三三一七五 大阪三六一八五

◇最新出版目錄進呈 東京 大阪 大鐙閣

家庭副業 説明書見本無代進呈 品永久 男女出來 特約取次店募集 日三円 大阪九條中通四 電話西二七七 文祭商會

肥料講習錄

惜しからずや!

施肥栽培の法知らざれば寶を土中に埋むるが如し 知れば肥料費を半減し得て而も一反歩を二反歩にも使用し得

速成卒業會員募集 金參圓五拾錢 全五冊菊版九百餘頁 入申込め 説明書進呈

東京京橋銀座 應用肥料研究所

國史講習錄

◆科目◆ 古代史 平安朝史 鎌倉時代史 南北朝時代史 室町時代史 安土桃山時代史 江戸時代史 明治維新史 …… 文化史 ……

見本進呈(無代) 東京市神田區小川町 國史講習會

會員募集

寫字員募集 男女自宅机上簡易出來 不問收益 大阪南區阿部野筋二丁目 三友社

中村眼鏡店 京城本町一丁目(郵便局横) 電話二二七番

表現

本誌創刊一周年紀念增大新獨逸號 出來

新秋を飾れる詩界の新王の活躍を見よ其内容の充實と精選とは前例なき大戰後の新獨逸の國情と國民生活の消息を知らんとする者は速に本誌に求めよ

東京神田錦町 振替東京第三四〇九番 二松堂發行

書籍目錄 無代進呈 御希望の方はハガキにて申込まれ直に送呈す 大阪西區京町堀通二 岩崎博文堂

京 鯨 赤肉 尾羽 部皮 尾羽毛 專業問屋 (美術細工販賣 短册雛切問屋) 下關市豊町 (平) 平井成一商店

◎中折帽子

大量製産、特價提供 値段表御報次第送呈

特價提供 大阪高麗橋東詰 江指帽子卸店 長電東 五〇〇五 五〇〇六 五〇〇七

小説 一萬年前

報知新聞學藝部長 野村長一氏著 ◉最新刊

この内容・この賣行 天馬空を行くが如し

著者曰く 私は科學の上に最初の藝術の殿堂を打ち建てゝやりと試みた。私は本書に於て美術と音樂と舞踏に對する黎明人の感激と讃美を描いた、それから狂暴なる肉慾の天國に、始めて芽ぐんだ美しい人間愛を描いた。それから狂暴なる生存慾と、抵抗の神性と、原始人を亡びに導いた肥脈とを描いた。この一綴は四ヶ月に亘つて報知新聞に連載中、この苦しみに私は二貫目餘りの體重を失つた。私の一編は文字通り私の血であり、肉でありそして私の全部であつた。(著者)

◆日本三版發賣 四六判五百餘頁 定價金壹圓八拾錢 送料八錢

東京市神田區小川町 大明堂書店

武侠世界

見よ充實せる 十一月號

遭難の艦 新高に生殘りの記 二等機關兵 北海隠人生
去る八月二十日颶風の猛襲を受け三百の將兵を乘せたまゝオホツクの海深く沈没した軍艦新高の悲壯な物語、遭難當時の有様を其儘に認したものは即ち是れ

探偵小説 七千五百弗 ウオルター・ピリアン作
探偵小説 讀心術 ラツル・ビー作
辨慶物語 義經西征記 水谷竹紫
戲曲 強者と犧牲 故押川春浪

卒業證書取戻事件眞相 寺島重三
神田大原の中學校が中川香橘子に卒業證書返還を迫つた、この珍無類の事件の裏にはこんな驚くべき事情が伏在して居る。

苦學生手引受所 (府立紹介所主幹)
職業婦人の赤裸々の告白 (小野子)
滑稽物語 僕の大學時代 (南工學士)

滿鮮テニス行脚 針重敬喜
本派主將がオール日本を率ゐて滿鮮各地を轉戰した天下一品の記事 テニスファン絶好の讀物

全國中等學校野球爭覇戰 (本誌記者)
全國ファンの血を湧した鳴尾運動場に於ける中等野球戰は近來に無い激戰であつた、壯烈涙をそゝる奮鬪振りは詳細を極めてる

マラソン選手 立山遭難記 (月見草生)
野球名物 一高三高血涙戰 太田四州
北條練習日誌 (丹羽照)
本塁打王ベーブ生立記 (久野東一)
八大倶樂部リーグ戰 (記者)
全國庭球選手總まくり (武侠記者)
醫學上から見た運動 (中村學士)
興味多き今秋の球界 城西學人
陸上競技に覇者たらんとするには 寺田

定價五拾錢送料一錢五厘 四ヶ月分前共二圓
東京芝區南佐久間町二 武侠世界社 振替三四〇六〇番

口繪を大改良した

新演藝の拾月號

新富座十月狂言 眞田三代記……岡本綺堂
日本舞踊家の見た パヴロワの舞踊……尾上菊五郎 松本幸四郎 中村福助
近頃の感想……岡村柿紅
背い鳥の話……中川一政
劇場茶話……小山内薰
井上正夫と雨宿り……長田幹彦
パヴロワを見る……芥川龍之介
兒童劇について……楠山正雄
舞踊と音樂……弘田龍太郎
童話劇の舞臺……長田秀雄
猿之助の兒童劇……坪内士行
九月新作物解剖……諸家

あの役者に逢つた時
菊五郎の藝……山本有三
笑はない梅幸……山村耕花
始めて彼に逢ふ……小宮豐隆
猿之助の印象……吉井勇
歌右衞門の印象……岡本綺堂
喜多村と逢つた時……久保田万太郎
舞臺の裏に潜む勘彌……近藤經一
門弟教育……田村壽二郎
役者搗出……岡本一平
敵討……齋藤保
上方劇壇……中井浩水
二三日の旅……草太郎
樂屋風呂……川尻清潭
其他記事豐富

五週年回顧して……芝居合評會

東京芝公園 玄文社發行 定價……圓

劇と評論

拾月號 定價五拾錢

戲曲 老ひたる城主……アンドレーエフ 米川正夫譯
獨創的な舞臺監督……ハアゲマン 新關良三譯
歌劇カルメンに就て……小宮豐隆
ゲーテのファウスト……ストリンドベルヒ
犬石考……灰野庄平
淺瀬 一幕戲曲……水木京太
再婚 一幕戲曲……山中總一郎
戲曲評……長谷川巳之吉
俳優月旦……能島武文
或る草案……田中總一郎

詩聖

キーツの高調抒情詩……佐藤清
現代作家論 (芥川龍之介のお富の貞操)……土田杏村
詩界行脚 (オスカワイルド)……矢野峰人
墓場外二篇……野口米次郎
表現派の詩……茅野蕭々
小兒十字軍……山内義雄
靜寂外三篇……大藤治郎
秋が見えた……尾崎喜八
散りぢり……米澤順子
試みの夜……長谷川巳之吉
植木屋の辨當……松岡鐵

宮内省御用達

天下一品 最上 醬油

キッコーマン

全國到る處有名の酒醬油店に有ります

野田醬油株式會社

龍山署の
逃走す
二機海州到着

ケマル パシヤ 提議危險回避
佛代表功績多大

【巴里二日發電】佛外相の信ずる處に依ればケマル、パシヤの提議は英土戰爭の危險を回避したり佛政府は右ケマルの提議を立處に承諾し英も之を承認すべしとケマルの提議は土耳其英佛伊希の各代表者ムダニヤに會合し十五日ヴェニスにて終局の會議を開く基礎に於て直に休戰條約を締結する事を要求し右會議中はイスミツドオヒシヤナク方面に於て軍事行動を中止する事に同意し同時に土耳古軍はマルツア河に至るスレース地方占領を要求し希臘人の土耳其人虐殺を直に防止する事を要求し居れり佛外務省は右英土戰爭の回避に至りたる事は佛代表ブーラン氏の功績多大なりしと讃辭し此の結局を見たる事を激賞したり

ケマル 希兵撤退要求

【倫敦三日發電】ケマル、パシヤは希臘兵が八日間にスレースを撤退することを要求し右撤兵と共に聯合軍は同地を占領しケマル陛下の撤兵をして秩序を維持することを提議すと報ぜらる

米近東平和熱望

【華盛頓二日發電】米國政府は近東に在米人保護の爲め近東の平和に關し出來得る限りの權力を傾注せんとしつゝあり

英對希態度決定

【倫敦二日發電】希臘前首相ヱニゼロス氏當地に到着二日は英外相と協議中なるが希臘新政府に對する英國の態度決したりと傳へらる

墨國叛兵死刑執行
市內靜穩に歸す

【メキシコ、ユアンツア二日發電】メキシコ官憲は九月三十日謀叛を企てたる多數兵士に對し近く死刑を執行すべく其內三名は既に執行せらる市內は靜穩に歸し謀叛の再び繰返さるゝ虞れなしと發表したり

墨西哥禁酒斷行の意あり

【テキサス州サントニオ二日發電】墨西哥にて全國禁酒を斷行すべく考慮中なりヘロボク領境上にある諸領市は右に關する米國の法律を調査中なり

丁抹皇太子結婚沙汰止み

【東京電報】瑞典首府ストックホルム來電＝九月二十七日附の公表に依れば丁抹皇太子と希臘オルガ內親王との婚約は沙汰止みとなりたりと

チ將軍コサック團集合命令

【哈爾賓二日發電】チトリツクス將軍は兵士補充の爲め今回更に自己政權下に於けるコサツク將校及コサツク團の年齡十八歲以上の男子に十月十二日迄に浦鹽へ集合すべき旨命令せるがコサツク團を直に戰線へ向はしむべしと

露對英攻擊文送附

【倫敦二日發電】露國は英國に公文を送り英はダーダネルス、ボスフオラス兩海峽を通過せんと試むる如何なる艦艇にても見つけ次第擊沈すべきを命じたりとて攻擊し斯ゝる封鎖は露國の國力恢復を挫折せしむるものなりと抗議を爲したるも外務省は封鎖せずと言ひ居れり

露蒙新協約の內容
支那側神經を惱ます

【北京三日發電】外蒙古問題が露支會議の議題たらんとして居れる此の際又復外蒙政府と勞農政府との間に新協約成立したりと傳へられ支那側の神經を惱まし居れり即ち新協約は九月二十四日調印されて十三ヶ條より成り主なるもの左の如し

一、兩政府は互に法律上の承認を爲すこと
二、相互に政治行爲を取締ること
三、代表と領事を交換すること
四、外蒙地方に於ける鑛山採掘に對し露國の資本を用ふること
五、外蒙電信は露蒙合併の事
六、鐵道は露蒙合併の事
七、兩國の權利義務の協定を爲す事
八、死刑を廢止する事
九、兩國の稅率を協議國の例に倣ひ交涉委員をして協定せしむる事
一〇、勞農政府は蒙古政府の獨立を援助すべく必要の場合には蒙古に駐兵駐屯せしむること

露支會議期日未定

【北京三日發電】ヨツフエ氏以下露國委員一行は三日午前十時北京に到着ヨツフエ氏は漸次快方に向ひつゝあるも此處一二週間は一切の訪問を謝絕して專ら靜養する筈にて露支會議の期日は未決定なり

浦鹽政權張氏提携

【奉天三日發電】浦鹽のメルクロフは二日ハルビン經四日來奉の筈なるが浦鹽政府と張作霖氏との關係は人の知る如くなるが目下同政府の代表來奉中にて既に或諒解成立し問題の武器も二十餘の貨車來着せる程なるより今度メルクロフの來奉に依つて兩者の提攜は更に確實となるべしと

許軍福州に進擊
三國の軍艦厦門に急行

【上海三日發電】許崇智軍は福州に向つて進擊を開始したるが沿道軍隊は許軍に加入し爲めに避難者續出福建銀行は取付に逢ひ支拂停止となり尙福州の狀勢に鑑み日英米軍艦は居留民保護の爲め厦門に急行せり

禍首脫走と支那抗議

【北京三日發電】禍首安福派の三名が北京日本公使館兵營を脫走したるは一日午前四時と五時との間にて彼等は變裝して自動車を飛ばし天津方面に疾走し內一名は天津伊太利租界の自宅に他の二名は佛蘭西租界の佛國人宅に入りたり我公使より外交部に其の顚末を報告せしが支那よりは未だ何等の音沙汰なし多分以前の徐樹錚の例に倣ひ我政府に今明日中に抗議を提出し來るものと豫期され居れり

米北樺太油田採掘
果して事實なりや目下調査中

【東京電報】米國に於ける有數の石油會社たるシンクシヤ會社は北樺太內にある油田の採掘權を極東共和國政府より獲得し勞農政府の承認を求めつゝあるとの事なるが右に關する情報は我外務省にも來り當局にては目下其眞否を調査中なるが右は日本にとりては重大なる問題にて我當局に於ても周到なる注意を拂ひ居れり

武器紛失問題 軍部には無關係
風評は何れより出てしか奇怪 山梨陸相談

【東京電報】武器問題に對する世評は益々火の手をあげ居れるやうなるも斯樣なる無稽の說が何處より出たるか奇怪に堪へざる所なり唯予としては此の際軍部には世上傳へらるゝ如き事實は斷じて無しと云ふより外無し而して同問題は全然事實に非ず又外相が此の問題の爲めに憤慨し居れるが如き說を爲す者あるも三日外相とも語を交へたるが左樣なる事實有り得べき筈無し何れにしても斯の如き說を出したる者が何處にかあるとせば社會を惑はしたる點に對しては當然責を負はさねばならずチエツクの武器に關しては一兩日中に軍法會議の審理濟み次第判明すべし爰に陸軍大臣として世上傳へらるゝ如き不祥事實には軍部の關係無き事を斷言す

陸軍顚末を公表せん
武器問題につき

【東京電報】武器問題の經緯に關し陸軍側にては世間の疑惑を一掃する爲め一切の事實を公表するを得策と認め協議中なりしが浦鹽派遣軍司令部長谷部氏隊在奉天武官の報告到着せば是等を一括して公表する事とし三日の閣議に於て承認を得たるより追つて陸軍省より張作霖氏が購入したる武器の內容其他に就き詳細に發表する筈なりと

十二品輸入稅免除
物價調節の一策として

【東京電報】政府は曩に物價引下の爲め十九項目を發表したるが更に調節の實效を擧ぐる爲め近く樞密院の諮詢を經緊急勅令を以て當分の期間左記品目に對し輸入稅を免除することゝすべしと

大麥　小麥　大豆　小麥粉　木材　紙類　鳥卵　生牛肉　生蔬菜

尙右の中一部は法律に基く勅令に依り現に輸入稅を免除中のものあるが右は來る十一月三十日限り當然效力を失する筈なるが今回の緊急勅令に依り更に免稅期間延長され從前の勅令は廢止さるゝ筈なりと

米作豫想
六千四百萬石

【東京電報】米作第一回豫想は既に纏まりたるを以て四日荒井農相に提出し閣議に報告の上多分六日發表さるべきが豫想高は六千四百五百萬石なるべしと

武器問題協議
三日の閣議にて

【東京電報】三日の閣議は三日朝仙臺より歸京せる山梨陸相と首相と會見後十時開かれたり松平松島兩氏も特に列席して長春會議の經過を報告し次いで武器還却問題に付協議し內田外相及山梨陸相より夫々調査に基き報告するところあり午後一時半散會したり決定事項左の如し
今回の軍備制限又は整理により解傭せらるべき陸海軍職工に支給する特別手當に關する件外四件

早川滿鐵社長 一時も早く輕快を祈る
奉天にて 總督府醫院長 志賀潔氏【寄】

十月一日は早川社長が赴任以來の抱負たる文化事業を實行すべき第一聲を擧げたる日として亘萬の資を投じ一切の陣容を整へ玆に滿洲醫科大學の開學式を擧行せんとした。而して日華臣民は擧げて此盛典を祝せんと其準備に怱忙されて居つた。前代未聞の滿洲に於ける事業の前途として九月四日は南滿醫學會總會を大學內に開き中國、日本、朝鮮より來會せる卅餘名の來賓を加へて盛大なる會を無事に終了し會員等は續々と退散せる瞬間に於て醫科大學長は急ぎ愁を帶びて忙しとして三浦博士稻田博士と共に自動車にて走り去れり。社長は小學校講堂に於て會社員を集め訓示中に卒倒したるなりといふ。

此報一たび傳はるや醫學堂の人々は何れも愁き愁に沈み呆然自失の狀態に陷つた口にはせねど醫科大學の前途に光明を失ふて其發達の前途に對し深き愁を懷いて居るように見えた早川社長は赴任以來其の大抱負を實現せんと努力すること約一年文化政策に向つて猛進せんとするの理想は既に具體化して其の一端は醫科大學設立に現れたのである、歷代の滿鐵社長は多く机の上にて會社經營のみを爲し足は常に大連と內地との間にのみ運ばれて居つたに反し。早川社長の胸中には偉大なる抱負があつた。彼は奉天に來る每に必ず城內の有力者を訪問して日華の親交を厚くした。卅日の日も張作霖と膝を交へて閑談に時を移したと傳へらるゝ。彼は第一に日華兩國の諒解に深く意を濯いだ。彼が胸中には滿鐵經營の大事業を藏して居つた、而して從來の滿鐵經營の外に敢然として達觀して居つた周圍の樂境を排して南滿醫學堂を滿洲醫科大學に進めた而して三百五十萬圓の費用を三ヶ年間に支出して巍然たる醫科大學を滿洲大平野の中央に築へしむることを斷行した。斯くて最高學府を設けて我邦醫學の進步を中外に向つて示し醫療機關を完備して醫療救療の恩惠を遍く施さんとした、由來歐米各國が他國に臨むに宗教てふ平和武器を以てする我には斯る武器がないのに之に代ふるに學問を以てせんとする文化政策は果して最上の武器には非ざるなきか。而して我邦醫學界の中に於て獨英米佛を向ふに廻して一步も引けを取らぬのは醫學である。此醫學の大旗を翳にかざして進まんとする文化政策は早川社長の胸中に收めたる抱負であると思はるゝのである。

滿洲醫科大學の開學式を擧行せんとする前夜此偉大なる人が卒倒したのである、此報を傳へ聞いて悲しみしは日本人側のみにあらず中華國民殊に其有識階級者は等しく悲歎の聲を發したのである。早川社長が重態なりと聞いて秘藏の藥を呈して平癒を祈る支那大官もあつた、先祖傳來の方藥を進めて其平癒を祈る特志家もあつた。三浦博士は之を見て『此藥が咽喉に通るならこんなに苦心することもいらんが』と歎息せられた嗚呼此偉人は遂に起つ能はぬのであらうか。奉天の空は暗雲に覆はれて悲雨到り滿洲醫科大學の開學式はしめり勝ちの空氣の中に終了した。(十月一日夜記)

駐露新獨大使

【伯林電報】獨逸は九月三十日附を以て伯爵クロツク、ドル、フランツア氏を駐露大使に任命したり

滿洲戰跡
視察は肝要
武器賣却問題

滿洲戰跡視察中の陸軍大學生一行十九名は統監官大竹少將統率の下に一行の爲御差遣の侍從武官桑田少將と共に二日正午大連より商船はいかる丸にて門司著歸東したるが桑田大竹兩少將は交々語る『滿洲戰跡旅行は毎年行はるゝが日露戰爭當時の戰跡を視察し日進月步の新武器を利用して如何なる作戰をなすかを研究するのが主たる目的で參謀本部でも重要視して居る何に浦鹽の押收武器彈藥が張作霖氏の手に渡つたつて……奉天方面ではそんな噂は分らないが、然し事實であるか何うか又は吾陸軍部內の人が關係して居るか何うか愼重調査の必要はあるが要するに長春會議決裂後旺に行はるゝ過激派の宣傳に乘つてはいけない次ぎに奉直戰再開の噂も耳にしたが奉天軍にはそんな氣は漲つて居なかつた實際に於て再戰は六ヶ敷から前記の武器問題と直隷再戰とを結び付けて考へる人もあるが少しばかりの武器彈藥が張作霖氏の手に入つたとて大勢を動かすに足るものではなく殊に噂の武器が張作霖氏部下の使用するものと樣式を異にして居るものとすれば殆ど問題にならない』(門司)

米商務官バッツ氏の來鮮は 鮮滿工業視察の爲め
朝鮮ホテルに於ける記者との問答

米國在東京大使館附商務官バレツト、バッツ氏は鮮滿工業視察の爲目下朝鮮ホテルに滯在中なるが四日午前往訪せる記者との問答左の如し

問『今回旅行の目的は鮮滿の商工業を視察し鮮滿に於て將來何れ程迄に工業が發達し之に對して米國製の機械を輸入する事が出來るかと云ふ事を調査し尙從來滿鐵に供給しつゝある米國製の機關車が果して充分なる滿足を與えつゝあるや否やに就き滿鐵側の腹藏なき

意見を聽く

爲で之から新義州を經て奉天、大連等に赴き滿鐵の人々と會見するつもりで……』と語り了るや氏は一語をも發せざるより記者は『長春會議の決裂及び日本派遣軍保管武器賣却事件東支鐵道沿線に於ける米國技術員會議に就き觀察如何又日本の外電に依れば米國は佛伊の批准ある迄華府會議にて協定せる軍縮を實行せざる意嚮なりと傳ふるが世界最强の經濟力を有する米國が假へ小を全然中止すとの態度なるが、今日他國に率先して軍縮の機運を促すや、寧ろ他國に率先して軍縮の機運を助長せし方策ならざるや』と問へば氏は『大變六かしい質問ですね、前に申した通り私は商務官であるからさう云ふ政治上の問題は一切觸らない何うか

經濟問題に

して下さい』と逃げ『鮮滿の工業の發達に付ては朝鮮へ來てから未だ日が淺いので何とも申されませんが、朝鮮は土地が肥えて居るから將來有望でせう』と言ひ記者は『朝鮮の產業開發の爲め米國の資本を投ずる事は如何ですか』と問へば氏は『それは朝鮮の事情を能く調べた上でなければ何とも言へない』と

噂さに過ぎ

ないでせう、あゝ云ふ土地では容易に發達しませんよ兎に角米人は日本の生絲になつても之れを以て日本品の驅逐などは思ひもよらぬ事です夫れから御質問の多數の米人が北滿、蒙古に於て鐵道、鑛業其他各種の利權獲得に努力し米國政府とも相當の了解があるやうとのことに付いては成る程少數の米人が左樣な活動をなして居る事は事實ですが、然し政府との連絡は全然ありません』云々

御眞影御着

今回大邱公立高等女學校及仁川公立商業學校等に御下賜の御使服部賛侍職氏は三日午後七時五十分南大門著列車にて歸城せり

李王家赤十字へ金員下賜

赤十字社朝鮮本部總會開催に付今回李王家より同本部へ金一千圓下賜せられたりと

鮮鐵客月業績

鮮鐵九月中の營業成績は比較的快晴打つづけると旅行季節に入りたるため乘車人員前年同期に比し五萬餘人を增加し貨物も水害復舊材料、輕鐵等の輸送相當の額に達したるため好成績を擧げたり

都市計畫財源に就て (一)
都市計畫第十二部理事 西島新藏氏談

近來內地に於ても都市計畫の實行に就て東京外主要府以外の都市に於ても之が研究調査を進めつゝある、我朝鮮に於ても京城、平壤、釜山等に都市計畫の議があつて夫々調査に着手して居るが、是迄內地に於て調査された狀況を見ると其計畫遂行の費用が案外多額に上るので計畫都市に於て獨力實行する事が不可能なるが故に國費の補助に依らなければならぬと云ふ樣な有樣であるが國家に於ても次から次へと國費が嵩む多端で到底都市計畫に多分の補助をする事が出來ざる情勢にあり何れも調査研究に日を送りつゝある斯の如き狀態であるから此の財源の負擔方法程度等の如何は計畫都市の市民の休戚に關する許りでなく國家の

文化的發達にも

關係する重大なる問題であるから極めて愼重なる考慮を要する次第である、我朝鮮の如く財政經濟未だ獨立し得ざる現狀に於ては都市計畫よりも先づ以て國本を培養すべき幾多の文化的施設を要すべき事業あり而も戰後の財的打擊は著しく朝鮮の經濟力を衰退せしめ尙今後に於ても此情勢は暫く持續するものと思はれる、從つて京城に於ける該計畫の進行も一層愼重に調査研究をしなければならぬ而して京城都市計畫の實行は到底獨力で經費を負擔することは不可能であるから如何にしても

國庫の援助を仰がなければ

ならぬ、又京城府の負擔に屬するものにしても道路、上下水、公園、公設市場其他の公共的施設及計畫の財源とすべき事業に要する資金の如きは府の直接の財源に求め住宅供給局部的小公園等の部分的自治に依り得べきものは建築組合法の如きものを設け可成民間の力に依つて助成するの方針を執り同時に民本的都市觀念の涵養に資する事が必要である、而して府の財源を作る方法に就ても必要である、更に負擔の程度に就ては一

府將來の發展に

關聯せしむる事も必要であるが亦國家及府の該計畫に對する負擔力に省る必要があると思ふ、尙財源の獲得に運用上と計畫實務等を圓滑容易ならしめ其效果を顯著ならしむる爲めには之れが執行の機關の能力及之を援助すべき系統的補助機關等の必要があると信ずる、

臨時職員設置制 改正に就て
要求全部容認

三日の閣議を通過せる總督府臨時職員設置制中改正の件を齎し矢鍋參事官を往訪すれば曰く

本制改正の內容は既に新紙上に報道せる如く本年度臨時事業に伴ふ增員即ち港灣、鐵道等の諸工事を始め水力及び石炭の調査其他十數項目に亘る臨時事業着手の結果當然必要なる職員を增すべく同時に之が臨時費を要求せるものであつて殆ど改訂を見る事なく要求の總てが容れられたのである、而して臨時事業と云ふも比較的多方面に行はれるから之に伴ふ豫算の如きも可なり多額に上る譯である何れ御裁下になつた上は更に詳細を語る積りだが遲くも兩三日中には御裁下の運びに至るであらう

公正會の 鮮銀移管意嚮

【東京電報】貴族院公正會の行政財政調査委員會は三日午前十時開會阪谷、土屋、矢吹、柳、藤村、辻の各男出席黑田大藏省銀行局長より特殊銀行の現狀に就き詳細の說明を聽取し

問題の武器奉天着

【奉天電報】問題の張作霖氏渡しの浦鹽の武器は二日午後三時奉天に到着せり滿載五十二輛車の十五輛に砲彈五千、彈藥五千發彈藥筒及び導火線二百箱飛行機一臺を搭載し支那兵二百名之を護送し來れり列車は奉天驛にて機關車を取替へ京奉線に入りたり右武器列車には司令部直屬所と書きたる紙貼り付けありたり

新金融組合方針

京城府內に金融組合增設さるゝは殆ど既定の事實にて近く實現さるゝ箇所は新龍山に一ヶ所東大門に一ヶ所にて他の三ヶ所につきては目下適當なる場所調査中なるが從來金融組合の貸出金は主に小商人の資金のみに限られ居たるが將來は一ヶ年一分二厘位の利子にて住宅建設資金をも貸出す方針なりと

馬鈴薯移出增加

近年仁川港より各地へ移出する馬鈴薯の數量は益々增加の趨勢に在るが遞信局の調査に依れば大正九年には四十四萬斤價額一萬五千圓大正十年には八十九萬斤價額一萬四千圓(前年に比し單價半額以下に下落せり)にして本年は前年に比し增加の見込なるが之が輸移出は大正六年に長崎商人が先鞭をつけ長崎地方に移出せしに濫觴すと而して近時之が仕向地としては神戶、大阪を筆頭に近くは下關、門司、別府、鹿兒島、長崎、大連等にして就中長崎、門司、神戶が其大部分を占めこれ等は主として馬尼剌及南洋諸島に輸出さるゝとのこと因に京畿道產の馬鈴薯が比較的多く輸移出さるゝは第一內地產より品質の優良なること第二內地產より約一ヶ月遲れて收穫さるゝ爲內地物の不足の時期に產するによる第三仁川港を控へて輸送に頗る便利なる爲なりと

京畿聯合品評會

京畿道管內左記各郡に於て聯合品評會を開催するの爲十一月中旬聯合品評會を開催する由なるが何れも一萬二三千圓の豫算を計上し夫々準備中なりと

▲高陽外六郡(揚州、抱川、加平、楊平、廣州、漣川)聯合品評會十一月八日より同十二日まで五日間淸涼里農學校に於て開催

▲開城外四郡(長湍、坡州、金浦、江華)聯合品評會十一月十二日より同十六日まで五日間開城の事務支局內に於て開催

尙品種には普通農產物及蠶絲林業畜產並に農家の副業生產品等にして審查長には道及郡の技術官其任に當り審查員は勸業模範場の技術官に囑託する筈なりと而して褒賞授與式は何れも閉會の前日これを行ふ豫定なる由

辭令

三日附を以て左の通り辭令ありたり

任朝鮮總督府參事官 總督府事務官兼參事官　原英太郎
任朝鮮總督府事務官兼參事官 總督秘書官兼參事官　守屋榮夫
任朝鮮總督府參事官兼秘書官 總督秘書官　守屋榮夫
總督官房秘書課長を免ず 總督府事務官　半井清
總督府學務局學務課長を命ず 總督府參事官　守屋榮夫
總督官房庶務部長事務取扱を命ず 總督府事務官　松村松盛
任朝鮮總督秘書官(三等) 朝鮮總督府參事官　松村松盛
兼任朝鮮總督府參事官(四等) 總督官房秘書課長を命ず 總督府屬兼中樞院屬　陣內喜三
任朝鮮總督府郡守 敍高等官七等 慶尙北道迎日郡在勤を命す
任朝鮮總督府判事 敍高等官七等 補光州地方法院長興支廳判事 總督府裁判所書記兼通譯生　徐若弘

赤十字加盟者激增

朝鮮赤十字社本部總會の切迫に附し有志者の贊同加盟するもの激增し本部各支部管內を通じ總計二萬七千百六十二人に達したりと

守屋部長挨拶

新任總督府庶務部長事務取扱守屋榮夫氏は四日午前十一時部員一同を部長室に會同し新任挨拶旁々一場の所感を述ぶる所ありたり

人事消息

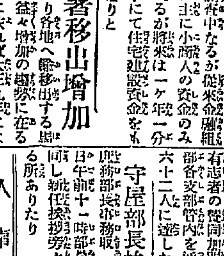
▲岡本常次郎氏(北鮮日報社長)　四日入城同日夕東京へ向け出發
▲志賀潔氏(總督府醫院長)　滿洲大學開校式に參列の爲め奉天地方に出張中の所五日朝歸城
▲中村總督府秘書官(前兵庫縣理事官)　四日午後七時五十分南大門著列車にて著任
▲天日常次郎氏(京信社長)　四日朝發大阪東京方面へ出張十五六日頃歸城の豫定
▲竹內作平氏(勸信社長)　五日の京取重役會を濟まし同日夜行にて一度歸阪來る三十日の總會には島田、濱田の兩重役と同道入城の豫定
▲熊本利平氏(熊本農場主)　四日夜入城朝鮮ホテルへ
▲西村殖產局長　四日午後七時半東京發列車にて歸任の途に就く(東京電報)
▲ベケット氏(東支鐵道聯合團技術部英國委員)　五日哈爾賓出發六日午後南大門著金剛山探險に向ふ由

うはさ

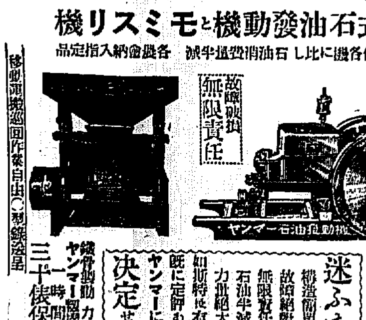
隨分世間の人は氣の早いものである早川滿鐵社長の發病以來其の經過も大に良好であると云ふのに早川氏は既に六十歲でもあるし好し全快したとしても再び社長の激務に堪へまいから何の道後任が必要だと見越して早くも玆に着目せるものが各方面に少からざる模樣であるそれかあらぬか最近遞信關東廳にあた正人と赤池拓殖局長官及び水野內相との間の往來が頻に頻繁を加へて來たとの噂があるが其れが早川滿鐵社長の病氣と何の關係まで關係があるかは興味を以て見られて居る、が何人が後任たるにせよそれに伴ふ幹部の異動は必然的に行はるゝものと見る外はない同社幹部は早川社長の健康を氣遣ふと同時にモウ後任社長の形緖について至大の注意を拂つてゐるらしい

新荷着
獵銃、獵具、ピストル、空氣銃、其他全備
橫濱市本町
合資會社 金丸銃砲店
店主 西村潤藏
電話本局五五五及六九五
(定價表郵呈)

電興煉炭
原料にも製造にも大改良を加へ燃料として推奬すべき電興煉炭は平和博覽會で銀牌を授與せらるゝの榮譽を得ました多の御準備に是非御試用あれば御賞讃を得ることゝ確信致します
電興煉炭 各種無煙粉炭 特約販賣店
京城府和泉町一番地
朝鮮精米株式會社
電話長三四三番


大正十二年度
廣告力偉大ナル カレンダー
カタログ 進呈
大阪市北區樽屋町
杉本臺紙店
電話北長三七五二番

特許
▼製麵業者の大福音▲
鶴澤式製麵機
福岡市堅粕町字長崎町
製作元 鶴澤鐵工所
(元佐賀市)

ヤンマー
變量式石油發動機とモミスリ機
米國製其他各機に比し石油消費量半減　各農會納入指定品
▲女小供でも安心して使へる
農工業用發動機の巨頭

故障破損 無限責任
本機各一臺で 二馬力より五馬力迄 五馬力より七馬力迄 八馬力より十馬力迄 變換自由
迷ふな
構造簡單 故障絕對 無限責任 石油半減 力量絕大 如斯特長を有し既に定評あるヤンマーに決定せよ
籾摺機 發動機 ヤンマー籾摺機一時間米三十俵保證
籾摺機轉回作業自由(特許)
製作發賣元
大阪驛(梅田)東北
山岡發動機工作所

考慮を要する平北の 醫療機關と道路改修
平北管内を巡視して飯尾知事語る

【承前】次に緊急問題として考慮せざるを得ないのは醫療機關である、之亦至る處公醫の必要に迫られてゐるが鴨緑江岸を通じて山又山の奥地に多き本道には醫生すら居住せぬ土地が多く、罹病者は死を待つのみとは遺憾ながら云はざるを得ない、元來

文化政治の 第一要義として醫療機關に最大の力を注ぐ必要あり分けて未開地に於ては特に然りである。醫療機關の次に痛切に感じたのは道路問題である、尤も今更取分けて申す迄も無く緊要重大視すべきものであるが我平北道は他道に比し從來餘り道路問題に重きを置かなかつた傾向はあつたが然しそれでも沿線地方は比較的立派なものでありや、交通上完備してゐたが今回の洪水で災害を蒙つた箇所が多く現に楚山郡城間の如き復舊工事に

多大の經費 を投じなければならぬ破目に陷つた、之等は經費問題に頓着なく復舊工事に急を要するは余の云を待つ迄もないと思ふ。以上は主として鐵道沿線に於ける感想であるが更に鴨緑江岸に就ては、尤も前述の如き感想は江岸地方に於ても同樣であるが此外江岸獨特の點から觀ての不逞團の一件である。余が一昨年六月最初の巡視に際しては、未だ騷擾の餘波を受け恟々たる人心は頗る寂れなものであつた、當時人民は不逞團を國士と呼び其國士が軍資金を得んと爲に要ひ來るものと信じ

不安な狀態 に在り乍らも獨立團一派の跋扈を恣にしてゐた、だから余の巡視に當り地方有力者は必要上面會すべき途中も嚴重な警戒を執つて事更避けたのであつたが今回に至つては彼等は以前の國士を一變して匪賊と呼び村中は一致して之が撲滅に努めて居る、だから今回の巡視には到る處余等を喜び迎へ盛んに地方的意見を述べ學校や道路問題に口角泡を飛ばすは珍しくないなぞは大に注目に價すべき事である。之れ等自覺した江岸民に天降つた

福音として 第四十五議會を通過した七箇年を期し一部完成する江岸道路即ち楚山碧潼間は總延四百五十哩と計上されたので非常に喜んで居た、尚普通學校へ入學志願者數は二部教育や年長兒童の特別教育等をなし居る處が可成あり此の外女子の入學志願の增加も著しかつた、加ふるに早婚の惡習を打破し相當の年齡に達してから結婚する傾向の見えたのも新現象として特筆すべきであらう。要するに斯くの如く本

道民は自覺 して來つた事は爭へ無い事實であるから之等に對しては多少の犧牲は拂つても一臂の勞を執り希望に副ひたいと思ふ、因に本年の作物は稻作は豐作だが畑作は平作に五六分減位であらうと思ふが先づ好況と云ふ處であらう。近來對岸から匪入匪賊の比較的多いのは深く商觀が原因して對岸支那兵が引揚げの結果に外ならないか今更兎や角云ふは云ふ方が無理と云ひたいのである

同業者に率先して 南浦電燈値下斷行
十六燭光は廿五錢下の壹圓廿錢 京城よりも十錢安い

【鎭南浦】諸物價下の聲漸く喧しからんとする折柄鎭南浦電氣株式會社では豫て重役會議を開き白熱的に來年一月より電燈料金の値下を斷行する事に決定した由來同社は社會奉仕の意味に於て他社に比し最も低價なる料金を以て電燈及電力を供給して居たが今回更に他社に率先して其の料金を引下る事となつたので同業者に對する一大衝動を與ふるであらう而して其引下率を見ると五燭光の五錢下で七十錢、十燭光の二十錢下で九十錢、十六燭光の二十五錢下で一圓二十錢、廿五燭光の三十錢下で一圓六十錢、三十二燭光五十錢下げで一圓九十錢、五十燭光の八十錢下で二圓七十錢、百燭光の六十錢下で五圓である尚動力の方では從來の定額料金を廢して全部從量料金となし一キロワット最高十錢最低七錢で供給する由である

仁川近海漁況

【仁川】九月中仁川近海に於ける漁況は概ね良好にして其漁獲從事漁船は約百四十隻を算せり殊に九月は大なる風雨の障害もなく天候極めて良好なりし爲め昨年の同期に比すれば内地漁船百餘隻を增加し可成りの水揚額を算したり但魚價に於ては消費地方の低下を見たる結果其の水揚高に至つては前年同期と大差なしと九月中の漁船隻數を示せば内地船二百四十六隻、水揚高一萬五千八百二十五圓、朝鮮船四百五十六隻一萬一千二百四十三圓、釜山其他の各地船五十個六百二十八圓、其の消費先は京城五割仁川二割其他の地方三割の割合を示す尚は主なる水產魚類の市價を表せば左の如し ▲一貫十錢▲[illegible]十九錢▲[illegible]十四圓▲[illegible]十三圓▲[illegible]十四圓

燐寸軸木移出高

【平壤】當地で製造の燐寸軸木の内地移出高は目下新義州、鈴木商店を經て[illegible]移出されて居るが一月より八月末までの統計を合して左表の通りである、但本[illegible]

月次	數量（千束）	價格
一月	二五〇	三、〇〇〇
二月	八〇〇	一〇、五〇〇
三月	八五〇	一一、五〇〇
四月	一、八六八	三一、八八八
五月	一、五八三	二三、七九六
六月	一、四二五	一八、五五〇
七月	一、八一一	三六、二二〇
八月	四、五七一	二〇、三三〇
計	一三、一六八	一六五、七二八

釀造品評協議

【釜山】來る十一日より商業會議所樓上にて開催の慶尚南道第四回釀造品評會は開會期日も追々切迫したので著々各種の準備を急ぎつゝあるが各地より參考品の出品も略決定したので三日午後三時より府廳で品評會及同協贊會合同協議會を開き陳列裝飾、賣店、接待等各部の内容につき協議する處ありしが觀覽時間は毎日午前九時より午後十時迄とし夜間も觀覽せしむる筈であると

煤鐵公司の淘汰

【安東縣】本溪湖より歸來したる人の談によれば日支合辦煤鐵公司は最近前後八回の整理を斷行したるも尚財界の不況に鑑み現狀を維持する事頗る困難なるを以て近く第九回の人員淘汰を斷行する準備中の由にて日支人就職員は目下戰々兢々たるものあり爲めに本溪湖市内は恰も火の消えたる如き有樣にて前途を悲觀して退去するもの頗る多しと

連山灣築港行惱 事務所閉鎖す

【營口】連山灣築港は四月中日英米和四國の請負を指定し六月中には決定の筈であつたが[illegible]のため延引し今では所員の給料さへ支出し難い狀態で[illegible]氏と協議しつゝあつたが結局經費の支出方法に窮し遂に事務所を閉鎖し[illegible]派遣した巡警四十名も錦州に引揚げたと

營口商副會頭決定

【營口】二十六日總會の結果田村德治郎氏一氏八票の多數にて商議副會頭に當選した次點者は三井近藤氏、關甲子郎氏であつた因に常議員の補缺選擧の結果は正金支店長松村璣一氏、[illegible]支店長竹村順氏當選した

海の釜山が主催で 全鮮水產共進會
大々的計畫の下に實現可決さる

【釜山】明年十月頃釜山に於いて開催すべき全鮮水產共進會の計畫については既報の如く去る二十六日主なる關係有志の會合により略其方針の決定を見たが二十七日より林水產組合長上城を機として總督府の意嚮を質したるに當局に於いても最も時機に適したるものとして大に賛同を得たので更に多數の意見を徴する事とし三日午後一時より釜山府會議室に各官公署代表者、各學校代表者、各府協議員、商業會議所評議員、學校組合及び、學校費評議員、各銀行會社代表者、各新聞社、各町洞總代及び主なる當業者等の會合を求め林水產組合長より開催の目的及び計畫につき一場の說明あり夫れより本田府尹座長席に就き腹藏なき各自の意見を求めたが多くは内容に關するもので東西の關門としての釜山の經濟的地位及び海を以て生命とする釜山の前途上大々的計畫の下に之れを實現せんことに就き一致を以て可決し直に各種實行の機關の設立を速かならしむる爲め本田府尹を推薦委員長に推し三十名内外の委員の詮考を正副委員長に一任し三時散會せるが大體の計畫成り次第各道を歷訪して其賛同を求め關西九州方面にも連絡を取り出品點數の如き一萬點を越えしめる意氣込である

稅務課の多忙
告知書發送に目を廻す

【平壤】平壤府稅務課では目下納稅告知書の作成發送に多忙を極め告知書の作成數約一萬八千枚を發送すべく係員一同繁忙を極めてゐるが十日には全部發送し終る見込である地稅第二期調定額は二萬七千五百圓中本稅が一萬二千五百圓、内地人府稅附加稅三千五百七十圓學校費附加稅三千七百五十圓で是等納稅人員に對する告知書は約四千通である第三期の戶別稅內地人學校組合費二萬四千八百圓納稅人員三千九百人鮮人の第二期學校費は一萬九千二百圓納稅人員九千四百人である。然して內地人の學校組合費は年四期に分つてゐるから一箇年に約十萬圓鮮人は年に二期であるから一箇年に三萬八千四百圓で是を平均全人口の割合から謂へば內地人は約一戶八千鮮人約六萬を示してゐる。次に第三期の戶別稅は七萬八千餘圓納稅人員百三十人の調定であると。

道場落成と演武

【鎭南浦】平南中和郡警察署に於ては豫て道場新築中なりしが愈今回落成したるを以て本月八日落成式を兼ね擊劍大會を開催する事となつた右に就き鎭南浦警察署よりは古原警部補（初段）高島巡査（一級）相澤（二級）甲斐澤巡査部長（三級）出場する事に決定した

義捐金と禮狀

【鎭南浦】府廳及商業會議所に於て募集中なりし罹災救恤義捐金二千三百二十二圓七十六錢は澤永府尹にて寺井川郡守之を携帶し直接罹災地道知事に手交する所ありしが今回同知事より澤永府尹に宛鄭重なる禮狀を寄せ來れり

チブス患者 五百七十四名
隔離病舍バラック成る

【平壤】平壤府第二隔離病舍のバラック式建物に愈去る一日より患者を收容する事となり、三日迄に六十名を、四日に約三十名を收容し更に二病舍を建造し約百名都合二百名を收容の運びに至らしむる筈であるが目下完成のバラック式建物は第一病舍だけで該病舍は第一、第二、第三病室に別れてゐる。醫師二名專務醫二名看護婦八名を附添看護婦は一人或は掛持をつゞけてゐる。患者は糊期患者を收容する事になつてゐるストーブは二十個取付を終つたので第二病舍は漸々冬に向ふも完全さを感ぜしめないであらう又完全とはゆくまいが設備も整つてゐるから患者は不安を感ずる事はない筈である然し豫定が二百名收容なので府内に同病猖獗を極めたならば以上の收容困難となるであらう三日現在初發以來五百七十四名全治六十四名死亡七十三名であるが注意患者は頗る多い

篠田夫人は 室扶斯ぢやない
注射で發熱したのだ

【平壤】篠田知事夫人は室扶斯豫防注射の後二、三日發熱したるのみにて室扶斯に非ず又令孃も漸次輕快に向ひつゝありと篠田家より訂正の申込みがあつた

蘋果から桃へ 乘替へるは不得策
素砂の果樹栽培狀況

【仁川】素砂は果樹地として京仁間に知られてゐるが現在の經營者二十三人作付反別二十餘町歩一ヶ年の收穫高約四萬圓であるが其殆ど全部は鐵路京城に輸送されてゐる種類は桃、蘋果、葡萄等で就中桃は其六割を占めて居る蘋果は近年姬シンクイに侵され被害の程度甚だしく經營者は害蟲驅除に腐心しつゝあるも根絶は容易の業にあらず從つて蘋果の前途は悲觀されてゐる其處で最近に於ては蘋果に見切りを附けて桃の栽培に力を注がんとする傾向がある斯の如く蘋果の不良するは風土の關係も勿論あらうが一面には手入の不完全なると害蟲驅除の完全ならざりし爲めである要するに桃の栽培に重きを置く事は其利益上から見ても果樹經營の根本から云ふも不得策であるから蘋果の栽培に今一段の研究を重ねて害蟲驅除を勵ると共に蘋果栽培を獎勵することが必要であらうと

通信競技參加選手

【平壤】來る八日平壤郵便局に於て開催の通信競技會參加の各選手は目下管内各郵便所に於て練習中なるも其選手は平壤局十九名義州局七名鎭南浦二名計二十八名である。競技は郵便物區分、押印競技、爲替貯金の受入、電話交換競技等で八日の競技で更に選手を選出し京城の通信競技會に參加せしむる計畫であると。

秋陽柔らかくして 絶好の寫眞日和
盛況を極めた仁川の野外撮影大會

【仁川】十月三日の午後、空薄曇りの氣配に秋陽柔かく絶好の寫眞日和、此の日我社仁川支局主催の秋季野外撮影大會は郊外の飛瀨米寶野氏別莊に催された、富町の富士倶樂部に集合したカメラ黨と選り拔きのモデルとは數臺の自動車に乘り込んで秋の郊外を富川街道へと進む、普通に會場は

近郊隨一の 網代地であるだけに裝ひ麗しき美妓の一團の來場中々に賑やかで先づ當日參加の會員數十名は已がじし松の樹陰、コスモスの影或は杳かす遠山の彼方、左方の大狗の胸を要り恰好の諸題は頗に得難き有樣である、當日參加の得意の背景を利して入方に三脚を押し立つる、椅子に倚るもあり、紅葉の上に文なれ行く乾を眺めて秋草の上に文なれ放ざてるもあり疲れの身を樹陰に倚せる婀娜たる姿に四方からレンズを向けて撮影する會員の苦心もさるものと首肯かれるが寫さるゝ妓の勞れもなかくと見らるゝほどそれ程

何れも眞劍 である、四邊幽寂たる木の下陰にはシャッターの音のみ響いて遂に緊張の場面が現ぜられた、斯して此の日現して如何なる傑作が出來たか、何れも一流を以て任ずる會員の苦心の撮影であるだけに優秀なる作品に同好者を驚かすものがあらうと期待さるゝ撮影終了に一同記念の撮影を濟ますと更に

一難りは逸品の稀を捻ひ乾板のありだけフヰルムの盡る迄を寫して秋の日も漸く暮かゝる頃近への自動車を連ねて一同會場を引揚げた、蓋し野外撮影會にこれ程の盛況を呈した事は眞に稀れで 第九會員千代などの運物に至つては注文殺到の程らむ騷ぎであつたとは作品の數もくべき盛であらうと想像するに難くない、最後に參加會員の多大の御世話に預つた野氏の御厚志を感謝すると共に

作品と展覽會

當日の作品は既報の通り來る十日の仁川神社祭典に際し宮町諸所樓上に展覽陳列をする筈であるから八日迄に寫眞倶樂部へ提出されん事を希望する枚數は一人六枚を限度とし一等以下十等迄に各賞品を呈する等級を附し一般の人に依囑して出品されん事を希望する。

鳥致院消防祝賀

【鳥致院】創立滿十週年に相當せる鳥致院消防組にては嚮にガソリンポンプ其他の器具及び被服も新調に依る新調の被服なり一通り完備するに至りしに依り來る六日記念祝賀式を行ふ事となり當日は警察部長も臨席し十年勤續者十二名の表彰式を行ふ筈

南鮮庭球大會

日時 十月八日午前八時より
場所 滿鐵大田コートにて
申込期日 十月六日限り
第六回優勝旗爭奪 南鮮庭球大會
申込組數 一團體二組に限る
會費 金壹圓也＝晝餐を呈す
主催 京城日報社大田支局

新義州郵便局新築

【新義州】新義州郵便局は既報の如く本年度より驛附近の空地に新築する事に決定本月中旬京城に於て其工事を入札に附する由なるが豫算は十三四萬圓を要する見込なりと

近松翁追善大會

【大田】大田與竹會にては近松翁二百年祭追善の爲め七、八の兩日大田に於て湖南浄瑠璃大會を開催する事に決した出演希望者は大田春日町一丁目竹本友太夫宛申込まるべしと因に會費は七圓であると（大田）

安東藝妓温習會

【安東】安東花柳界に於ける花柳師匠は安東のコラにして今後[illegible]を極めざる限りに於ては來る十月初旬を期し料亭由良之助及び商業遊廓の藝妓の温習會を開く計畫にて目下稽古を勵みつゝある由なるが其の決定したる演しものは左の如きものを選びたりと（安東）

大森彥七、紅葉狩り、戻り橋、連獅子、小鍛冶、越後獅子、山姥、岬崎村

金千代好評

常に品評會に於て優良の成績を擧げ屢々褒狀を受け好評を博してゐる釜山酒造會社の『金千代』は目下一升瓶入の新品付大賣出しを開始してゐるが地酒らしい臭など絶對に無く灘の銘酒と比較して敢て遜色はないと到る處好評を博し財界不況の折柄にも拘はらず豫期以上の成績を擧げてゐる（平壤）

南浦より

◇流石に衛生地を以て誇りとなす鎭南浦も、海陸兩面より惡疫の挾擊を受けた、漸く[illegible]を突破せる虎疫あり、チブスあり、宛々乎、夫れ此地かなだ。

◇然も秋なる[illegible]の季に入り虎疫、チブス共に倍々猖獗す可く、鎭南浦人士の危險！不安！は刻一刻と濃つて來る、何事も一つ大きな聲で『火の用心さつしやいまつせ』と叫んで步く、重に消毒時には當局が、防疫に努力した所で府民各自が注意警戒を怠つては夫れこそ勞して效無き[illegible]

◇[illegible]

◇[illegible]

演藝案内

中央館（本町商品陳列所前 電二〇一四）
○十七日より特撰映畫 ○○軍艦 ○滑稽 ひよつこ狩 二卷
新派 涙の後 全九卷 秋山十郎 秋元菊彌一座新撮影
活劇 冤罪 全五卷 伊太利ロドルフイ社作
悲劇 佐倉の曙 全五卷

京龍座（龍山 電話三一番）三日替り 新派悲劇 [illegible] 喜劇 [illegible] 右數番御覽に入れ候

喜樂館（京城本町一丁目 電話五九七番）日活直營 三日より中秋大興行 尾上松之助大一座出演 舊劇 大名五郎藏 五卷
大活劇 ロッキーのルス
新派悲劇 戀の夜嵐 全六卷

大正館 松竹キネマ苦心の傑作 新派大悲劇 諸口十九、川田芳子主演『愛の濁り』全五卷

當る十月五日より 松竹キネマ 三秘藏 大映畫來る 諸口十九 川田芳子 主演 愛の濁り 全五卷（全部着色物） ウヰリアム、ファーナム氏主演 我れ若し王者なりせば 全八卷 義士劇 大石内藏之助 山科妻子の別れ 大正館

黄金館 五日より三日間 大猛虎 再生の曙光 野に咲く花 青狐

京城劇場 本町七八 山崎鈴辨殺し

第三回讀者慰安巡回活動寫眞
今日午後七時より 木浦常盤座
六日午後七時より 鳥致院日出館
總督府推薦映畫
後援 總督府 學務局 慶尚北道 大邱中學 大邱府 馬山府
本社員八島柳堂脚色 教育美談『死の輝き』全四卷
其他 漫畫 滑稽 活劇

金剛饅頭 千老長生松の實入

京城 大阪屋號 本局電話 六八四、二〇八六
最新刊

オリエンタルスパークス 代理店 堀田京城支店 京城府南大門通三丁目

りん病 ばい毒 請合藥 有田ドラッグ

呼吸器散 特長 呼吸器散ハ優秀ナル祛痰、鎭咳ノ特效藥ニシテ如何程頑固ノ痼疾ヲモ速カニ治癒シ呼吸器ヲ健全ニスル理想的良藥也
効主 かぜのたんせき 喘息のたんせき 小兒の百日ぜき 肺病のたんせき のんどはれ痛み 聲かれ出です

胃腸病 山田正路丸 大連 東昌洋行

内科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目

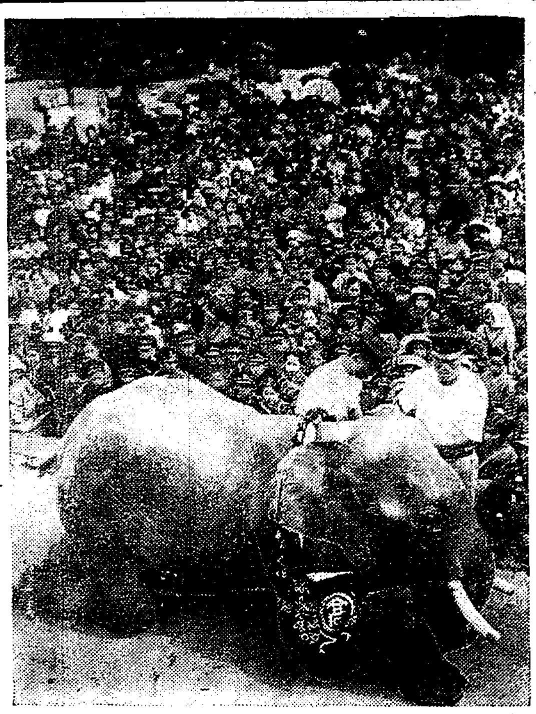
資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行

合資會社 京日代理部 京城太平通り 振替京城二六〇〇 電話本局長二七〇四、三〇〇八九番

朝鮮空前の模範的詳密 最新朝鮮大地圖

象君の燒香

大阪天王寺動物園では去る一日同園で飼育中に死亡した動物の追悼會を営みました、寫眞は象君があの大きな體軀を小さくして靈前に跪き恭しく燒香して居る處です。



婦人講座

油斷のならぬ乳兒脚氣【上】

昨今著しく增加して來た
乳を吐いて青い大便が出たら醫者に走れ

九大教授 醫學博士 伊藤祐彦

近頃非常に乳兒脚氣が多くなつて來ましたが此の乳兒脚氣と云ふのは脚氣母乳の中毒症を云ふので乳兒自身が脚氣に罹つたのとは違ひます、元來乳兒は脚氣には殆ど罹らないもので小兒でも學齡以下のには極稀であります、然るに母親が脚氣に罹ると其の

乳兒も脚氣 と同樣の症狀を呈するので今から廿五六年前東京の隈田博士が深く研究されて特に乳兒脚氣と命名したのです、頗る惡くて濟むのも有りますが中には重篤な症狀を呈して死に到る事があるので油斷せずに乳兒脚氣の症狀を認めたなら直ぐ醫師の診療を求める事が大切です、その症狀は初めに度々乳を吐き

青い大便を 排泄するが之れは普通の消化不良と一寸變つた所がないが我々は特に脚氣消化不良と云つて居ます、それが進むと今度は嘔吐が度々來ますそれは感冒や泣いた時などのとは違つて一度聞けば忘れる事の出來ない樣な一種特有の吐方であるから素人にも判斷がつきます そして

脈搏や呼吸 が多くなり機嫌も惡く時々腹痛が有るかのやうにひどく泣いたり足や顔が腫れて來る事もあります、愈々惡化すると脚氣衝心の症狀を呈し唇が紫になり苦悶して死亡する樣になります、此の症狀は前述の樣に脚氣母乳の中毒ではあるが其の症狀は母親の脚氣の程度とは一致しない、母親が重い脚氣でも母乳には少しも中毒症狀を起さなかつたり

母親の脚氣 は輕くても乳兒には重い症狀を呈する事が有ります甚だしいのは母親に自覺症狀が無い場合子供の容態によつて始めて母親の脚氣が發見される事が有ります面白いのは極端になると乳兒には著名な症狀を呈して居ながら母親の方はどんな內科の名醫が診察しても脚氣の症狀を發見し得ない事が有ります、然し斯んな場合でも乳兒自身の脚氣とは違つて母乳中毒から來るので小兒科醫は特にその母を

潛伏脚氣症 と名づけて居ます、斯んな場合も有るのだから自分に脚氣はないと思つても乳兒に前述の樣な症狀を發見したなら乳兒脚氣ではないかしらと疑ひを置いて醫師の診察を受けねばなりません、さうでないと一寸した油斷から取り返しのつかない不幸を見る事が無いとも限らない、殊に近頃は乳兒脚氣が非常に多いから乳兒を抱て居る母親は特に注意が大切であります(未完)

觀楓御會
下檢分終る

十一月二十三日の赤坂離宮觀楓會には攝政殿下、皇后宮も行啓あらせられ尚今年は新聞記者の陪觀が許されたるに付警視廳の位置等に變更あるべく三日武井式部官は之が下檢分をしたれば之を基礎として打合せ會を開く筈(東京電報)

土方伯の渡歐
音樂研究の爲め

華族界に於ける新人として唯一の樂壇通であり曾つて樂團を組織して時の宮內大臣波多野子からお目玉を頂戴した土方久敬伯は音樂や劇の研究の爲十一月上旬頃約五年間の豫定にて渡歐すると(東京電報)

鰻にも命がけの戀がある
久し振りの嬉しい逢瀨で
卵を生むと死んで了ふ

スヒミツド博士の發見に依れば鰻に就ては素人では僅々見分けは付かないが分けられて居る、歐羅巴鰻と亞米利加鰻の二種類があるが何れも太西洋の眞中ベルムダ島の近海、水深一哩位の所に相會つて卵を生む、それから卵が孵化して透明な木の葉形の幼魚になると二者は東と西に相分れ亞米利加鰻は亞米利加大陸へ歐羅巴鰻は歐羅巴方面へと移住し歐羅巴鰻は三年を要して北海から伊太利海岸に亘り何千哩の旅路に上るだから歐羅巴方面には常に三組の鰻群が移動してゐる譯である旅路は右と左一匹すらも他に紛れる事は無い大陸の岸に着く頃は木の葉が縮まり色が追々黑くなつてから河を溯る細長い體の鰻となり堤の草の中や石垣の隙を求めながら追ひ上つて行く、亞米利加のリーガン氏の研究によると之等の雌鰻は五年間乃至二十年間も淡水の中に住つて上つて行く、此間雄鰻は淡水と鹹水との相接する海岸で獨り寂しく雌鰻の來るのを待ち暮すといふ。フル地方での實地調査によると完全に成熟した雌鰻は、又もや何百哩の十里も池や溝から川を遡つて海に歸る此の時海に待ち暮した雄鰻は淡水に游んで來た雌鰻よりも餘程發育が遲れて居る、何年か逢へぬ戀に焦れ焦れた雌雄の鰻は相携へて故郷へと赴り ベルムダに新婚の嬉しい旅をやる。でも嬉しい逢瀨が終つて彼等の產卵期となり故郷に歸つて卵を產めばそのまゝ死んでしまふのだ、日本では『鰻は三千里泳がねば一人前になれぬ』と云ひ『鰻上り』の譬へもある手前鰻と同じ一生を送るのに違ひないが生憎寡聞でまだその研究發表を見ない。

盲ひたる戀

公用で東京に出張する時にも窃かに連れられた寵妓
生駒屋のおふね
鈴文さんを好い加減で放りばなし 二人船漕いで魚族を驚かす

彼が何時頃からドウした動機で生駒屋のおふねに關係するやうになつたかは判らぬ。が彼とおふねとの間は日にまし深くなつて行く一方であつた、年が若いとか美しいとか云ふのなら兎も角年增でおまけに容貌にも何處と云つて取柄のないあばずれ藝者にドウすればあゝまで打込めるものか、蓼喰ふ蟲も好き〴〵とは云へ隨分物好きの人もあればあるものである、

彼を知る限りの人—彼とおふねとの關係を知る限りの人々は何か不思議なものでも見るやうに驚異の眼を以て是を眺め同時に彼自身のため彼の地位のため彼の一家のために大いに惜んだのであつた、彼とは池下といふ大邱の或る嚴めしい役所の課長(高等官)のことである、

◇

池下課長の狂態痴態は一々枚擧に遑がない、この夏の初め、彼は公用で東京に出張したが其の時恰も影の形に添ふが如く始終彼の傍に食つ付いてゐたものがある、それは云ふまでもなくおふねであつた かうして二人は全く夫婦氣取りで樂しい幾日かを東京で過したのであるが官吏が公用の旅行に藝者を帶同するなどは實に聞き入つた話綱紀の弛緩も茲に至つて極まれりである、

◇

八月の下旬鈴木の文ちやんが大邱に來た、彼の上官が其文ちやんを乃木館に招待した時彼も亦陪賓として此の宴に連らなつた、唯是だけなら何の驚きもないが其夜彼は肝腎のお客樣は好い加減の所でほつたらかし、例のおふねと二人庭內の池で眞ッ裸になつて船を漕いだものである、是には池の鯉鮒どもゝ餘程魂消たと見えて翌日はみんな眞つ黑になつて腹を飜して居たと云ふ。

◇

熟しては人を盲目にせねば止まぬのが戀の常態である、殊に中年の戀は青春の戀よりも熱烈だとやら、池下課長も御多分に洩れずおふねの爲めなら戀愛の要子は愚か身も魂も…と云ふデカタン振り、一時はドウなることかと氣遣はれたが見るに見兼ねた友人が屢々諫いて苦諫した爲めたものか、多少の迂餘曲折はあつたが結局『私が惡かつた、けふ限りおふねと手を切ろう』と云ふことになつた、是は九月十五日頃のことである。

◇

『私をドウして異ふるんですよッ』—それから三日經つた十七日の午前三時頃、更けて寂しい村上町の通りで斯う云ふ女の金切聲が聞える。『放せッ』次いで斯ういふ男の聲が聞える、男の聲は低いが然し力が籠もつて居た、何うやら女は男の腕を取つて居るらしい。『放せと云ふのに放さんか』『いゝえ放しません、死んでも放しません』『何をッ』男が一際高い聲で怒鳴つた刹那、ボカ〳〵と頰邊でも毆るやうな音がして『アレー』といふ女の悲鳴が夜の靜寂を破つた、是より先き物影に潛んでジッと樣子を窺つて居た一巡査があつた、女が悲鳴を揚たのではじめて姿を現し睡さうな街燈の光りに透してみると意外にも男はかねて見知り越しの池下課長だつたので頗る面喰らひ『や、是は〳〵』と云つた儘しばらくは二の句がつげなかつたと云ふ、相手の女が誰であるかは今更茲に說明するまでもあるまい

× × ×

其の後二人の間がドゥなつたかは知らぬ、が風のたよりに聞くところによると彼はあれ以來仕事も碌々手に付かず頻く息を拔く爲めに內地へ旅行したと云ふことだが斯うした不始末が暴露した以上何時まで今の地位に齧りついて居る譯には行くまいと噂されて居る

五千六百名の退職手當が三百萬圓

海軍は軍縮の結果職工を馘首する事に決したが其職工數四千名雇傭員八百名…三百名を馘首する方針なるが退職手當金額は五百萬圓內外なりと(東京電報)

勅令

…する特別手當に關する勅令案は三日の閣議で決定八日頃發布されるが海軍職工は…

目下研究中の 水道料金の値下げ

…の給水料金引下げの必要はないか、之に關して當局者の語る所に依れば…なれば其所に財源の…なければならぬ…

食糧展は生活改善に
極めて有意義な試みではあるが
釀造品評會の觀がある

今回の食糧展は生産者側より見れば品質の改良上又一般民衆より見れば日常生活の改善上極めて有意義な試みで何人も是非一見する價値はあるが只物足りなく思つたのは出品の大部分が醤油、味噌等の釀造品や生活必需品とは云はれない菓子類のみに止まつた事で其菓子の如きも胃腸の衛生と云ふ點に餘り考慮を拂つたものはないやうである。自分の希望としては畜産物、水産物等の加工品で日常生活の絶對必需品を多數に出して貰ひ度かつた、例へば朝鮮の特産とも云ふべき牛肉の罐詰とかロースト、ビーフとかハムと、鶏肉の料理とか豚とかを多數出したら一層有益だらう。醤油も結構ではあるがそれは別に釀造品の展覽會でも開いた方がよくはないかと思ふ。次の回から多少必需品に重きを置くやうに注意して貰ひ度い(總督府某技師談)

連絡船缺航

三日朝下關發の連絡船對馬丸は風浪の爲め缺航せるを以て從つて四日朝釜山發の連絡船も缺航せり(釜山)

瀕死のモヒ患者が警察に拘留されて全癒
窮境に陷つて自首した二人男

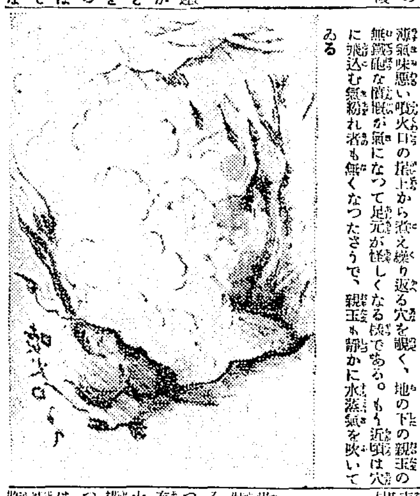
黄海道海州郡海州面□□里住所不定□□□(□)仁川府龍里一四一番地安□□(□)の兩名は四五年來モルヒネ中毒に罹り既に瀕死の狀態に陷り如何ともする能はざる窮境に陷つたので遂に仁川署に自首して出でたが同署では處罰規則によつて兩人を拘留二十日の即決に處し留置場に止め置いて彼等の治療の方法を講じたので既に一命を失ふ筈であつた兩人は一時反對的危險域を脫し漸次恢復に向ひ自制的忍耐の拘留二十日間に於て全く中毒性を脫し健康に復する事が出來感謝して釋放を受けたと拘留されて一命を助かつたなどは珍しい事であるが之を以てモルヒネ中毒の救護は自制に依つて其の目的を達し得らるゝと云ふ所證を與へらるゝ事となつた(仁川)

帝展搬入開始

大分變つた物がある

帝展搬入始まり二日正午迄に百十四點、洋畫五十九點、彫刻五點搬入され大分變つたものも見受けられる(東京電報)

◇秋の阿蘇より◇【5】―多田毅三



噴氣味惡い噴火口の摺上から煮え繰り返る穴を覗く、地の下の親玉の無氣味な顫動が氣になつて足元が怪しくなる樣である。もう近頃は穴に飛込む氣紛れ者も無くなつたさうで、親玉も靜かに水蒸氣を吹いてゐる

佐田博士夫妻 告訴さる
商標侵害で

大阪府會議員醫師吉津渡氏は三日大阪醫科大學校醫學博士佐田愛彥氏及び同夫人靜子外一名を相手取り商標法違反の告訴を當區裁判所に提起した理由は擔て問題となつた血淸藥院製造藥品商標侵害にある(大阪電報)

彰德幼稚園
增築落成式

元龍山私立彰德幼稚園では今秋來增築中の園舍が竣成したので來る六日午後三時より其の落成式を擧行し式後茶話會を開き滿鮮永延主任保姆が上京によりてもたらしてきた最近の兒童遊戯や觀客志の家庭訪問十數番の餘興が催せらるゝ筈

少女殺しの犯人
被害者の叔父

去月十九日奈良市立第四小學校一年生河村靜枝(八)を通學の途中絞殺した犯人は所轄署で嚴探中の處奈良市東包永町貝釦職で被害者の叔父に當る松本永次郎(三)と判明三日朝逮捕された、原因は靜枝の一家を恨んだ結果である(奈良電報)

別府の宿屋値下

別府溫泉の宿屋組合では溫泉地の諸物價引下の一助として宿料を全部二割以上の値下を斷行した即ち一等三食一圓五十錢二等一圓二十錢三等一圓十錢特等以下は…とし泉都の發展を圖る由(大分)

偽造一圓紙幣

江原道鐵原郡…末面東龍里で此程偽造一圓紙幣を發見した(春川)

貴金屬も寶石も賣れぬ
堂々たる店舖でも青息吐息

貴金屬界でも七八兩月を毎年の端枯れ時として九月から漸く景氣が出て來る例になつて居るが今年は九月になつても賣行が惡く何れも青息吐息の有樣で附屬品販賣の廉賣した者は既に十數軒に上つて居る堂々たる店舖を構へて居る家でも僅に面目を保つて居るに過ぎないと云ふ、好況時代に比べて隔世の感が深い需要方面から聞くと凡ての貴金屬は昨年から見ると一割五分乃至二割は下つてプラチナ時計三百五十圓物が今では二百八九十圓に下つても手を出す者がなく輸入物の米國のウオルサム瑞西のタバンジエベニア、モバン等で中流向の金時計等も百圓以上したものが七十圓位に下りそれに連れて附屬品等も相當の下落はしてゐるものゝ買手がないこれに反して三十圓から四十五圓見當のニッケル時計が全盛であるが此賣れ行とて永續はしさうもないと觀測される(東京)

おいしい松茸料理
誰にも出來る物

松茸のおいしい調理法は、土瓶蒸と云ふので市内の料理店で賣つてゐますがその土瓶といふのは猪口になつてゐて、これに鶏肉を薄く切つたものと松茸を一寸位の長さに割いで一緒に入れ、この上にかぶさる位の出し汁をヒタ〳〵に入れ、少しばかり醬油を入れて、皿にのせて出します。

◇皿には柚を半分に切つたものをつけその絞汁をかけて食ます、又みしを漬けといふのは松茸の小さいものを石づきを取つてよく水洗ひをした後薄くへギ取り湯の中でザッと湯がいて直ぐ酢に取り、三ばい酢につけ込んで、唐辛子をきざんで入れます、これは酒でもビールでも一寸すッとなお肴になります。

◇誰でも知つてゐるやうですが燒き松茸もおいしい仕方はヌレ紙に包んで溫灰に入れ込んでフツクリと燒き、すべて火に直接あてずに燒く蒸するのが秘訣といつてよい。

◇それから出來過ぎた松茸はよく洗つて鹽をつけ根から二三分殘して切り放し、お魚の身をすりつぶしたもの(スリミ)に白玉麩(木綿豆腐の水しぼりしたもの)に鶏卵一個を加へて細く一丁に割り込んだ笠の內側に詰めて笠のふくらみと同じやうにふくらませて、そして表面は胡でぬらして綺麗にならす、あげてから今度は鍋に竹の皮を敷いて、出し汁と味淋、醬油、砂糖ト口火で煮込む、それを十文字に切り三きれか四きれを添へ物無しで出します、以上のやうな特殊の調理法がいたべ方です、如何なる家庭にも出來る松茸のおいしいたべ方でせう(的場景子女史談)

◎小男も大男となる △伸長器の發明 △器械無料貸與

男女共背が低いと一生の出世の妨げとなる 器械無料貸與 東京京橋入船町 伸長器研究所

安州富山洞線補修工事請負希望者ハ大正十一年十月四日以後ノ朝鮮官報ヲ見ラルヘシ 土木部平壤出張所

良職業あり 高尚有利の事業也今回大に地方支部長を募集す返信料三錢切手封入至急申込め直に採用し規定書送る 東京市芝區愛宕町二丁目十四番地 帝國法律普及會

新築 簡易旅館 花屋 京釜線大田驛前

責任保證 セル袴 四圓參拾錢 均一

三井呉服店 東京市日本橋區蛎殼町一丁目 電話浪花四五八三番

るいれき 腺病質にて永年困難の方も切らずに治るキレイに治る他に類のない專門名藥 切手封入申込あれば詳報す 自宅療法 明石市上水町 百草園藥園

メリヤス 製造 防寒保溫衛生美麗 合金瓦 販賣 開進洋行

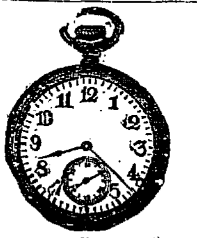
○キュポン! キュポン! 買物するなら 大ユキポン陸 品がよく値が安くオマケに景品を差上げる 明治町電車停留場角

好生堂醫院 內科、婦人科、小兒科、產科、梅毒、癩病 平壤錦町 電話一四六番

現代建築之權威 特許セメント瓦 ◇文化的◇ 耐火、耐水、耐久的 改造 鐵筋 セメント 入張 瓦 京城明治町二丁目 特許セメント瓦製造株式會社 電話長九三七番

出版案內 文官巡查試驗問題集 イロハ字典付鮮語自在 受驗用朝鮮語會話 中等學校入學準備補習算術 中學、女學、商業入學試驗問題答案 京城本町 ウツボヤ出版部

永年實驗 男も女もいやでも治る 內務省認可濟 りん病七日藥 七日藥七日分以上なし 藥名(麻除)本劑は慢性惡性專門强度腎膀胱無害化膿作用早く治る根本療藥重い程藥効迅速七日間服用せよ端書で申込次第秘密に發送す 大阪市堺筋八幡筋北 山口藥院



藤田時計商會 平壤大和町一三番 電話長八三七番 振替京城四〇八〇番 本店 京城本町三丁目 藤田商會 電話三〇一五番 振替京城三六〇七番 新義州常盤町 藤田商會支店

しんぞう病 右は永年難病の諸病に卓効あり早く妙藥を授與す困難者は直に申込あれ 兵庫縣明石市外玉津村 日輪寺別院

貴金屬 時計 村木時計店 京城本町一七四 電話 振替京城三一九〇

模範 全乳 ◆李王職御用 ◆鐵道病院御用 太正驛前牧場主 東亞牧場 (電話五二番)

壬生醫院 自午前八時至午後十時 往診(午後二時以後) 花柳病特に夜間診察 入院隨意 黴毒、淋疾、尿其他血液檢査診斷 川仲町二丁目 電話六二六番

仁川 城浩酒場

醬油味噌釀造元 登録商標

辻謹之助 朝鮮大田本町二丁目十四番地 振替口座京城二六九番 長電話五十八番

本店平壤 株式會社 大同銀行 頭取 橫山直樋 電話三七四・七三番 振替京城七九七三番 鎭南浦支店 三和町 電話三六〇番 振替京城四一五八番 鷄平里出張所 電話八六二番

活動靴

表皮ボックス底皮米國製表皮 短靴 金四圓八十錢均一 表皮ボックス底革米國製表皮 本品はゴム底靴の對抗品として此の度新しく調製いたしました原料は優良品を選び獨特の製造法にて最も堅牢にて御注文に應ず、御用命の節は足袋文數御通知下さい 京城明治町二丁目 小林商店 電話本局三六七番 振替京城五六九一

ふとん綿きもの綿は勉強と品質の精選を わた專賣 原產地たる株式會社當局製綿 多少に不拘御用命御使用を乞ふ 尙地方の御註文は叮嚀敏速 朝鮮一手販賣 臨津屋卸小賣部 龍山漢江通三番地京龍線北側 電話長四五七番

故障ラヂオレーヤー修繕 ◎ラヂオレーヤー其ノ他大小各種紫光線電波治療器愛用各位へ急告!! 從來內地製造元へ故障ノ度每ニ送リ返シ其ノ間折角高價ナ器械ヲ長ラク遊バシタリ今一層ト言フ治療ノ際ニ故障ノ起ツタ時等揚昇ヤ一々送リ返シテ又亦途中ノ破損ノ心配ヤ面倒ハ要リマセン當所ヘ御用命下サレバ迅速ト丁寧デ完全ニ御間ニ合フ樣ニ實費デ修繕ノ取次ヲ致シマス 京城府大和町二丁目十七番地 高砂結婚相談所 山口扱

學生帽子附屬品取揃 安イ中折帽子販賣 帽子原料商 大阪北區南長柄二 西川眞商店 カタログ御一報次第進呈

謹告

弊社第三回感謝デー賣出中ハ賑々敷御來店ノ榮ヲ辱シ厚ク御禮申上候 本日警察官並ニ各新聞社員御立會抽籤ノ結果九月八日ト決定致シ候依リテ當日御買上被下候各位ハ領收證御持參商品券ト本月中ニ御引換相成度此段廣告仕候也

大正十一年十月三日 京城本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店 時計部 寫眞部 自轉車部 電話(局本)長二三六二 四三三〇 八三九 振替

陸軍は總數二萬四千名
來る廿日頃から二三旬に

及び大臣要港部等の各名合計五千六百名（海軍）退職手當三百萬圓に上るべく先づ第一回馘首後兩三回馘首を斷行すべく陸軍は總數二萬四千名中約三分の一職縮により附職される陸海軍に支給すと云ふ（東京電報）

八日發表
軍縮退職手當の

明年三月迄約六千を二次解職す陸軍は明年三月約六千を解職する豫定で右退職手當は一名五百圓平均に當ると云ふ（東京電報）

經費は低減するし
石炭の價格は低下したから

現下の狀勢から考へて諸物價も追々下落になつて來るので京城府水道課に於て…諸物價の低落に伴つて給水料金の引下は必要な問題だと思つて居る。何かして引下を行ひ時勢に順應したいと期して居る、…を斷行すると云ふことに…増加して今年度中には二千戶の增加を見る豫定で從つて給水料金の增收となる見込である一方歲出に於ては…の餘地を充分に見出すことが出來るから今一層具體的の研究を…と思ふからと…

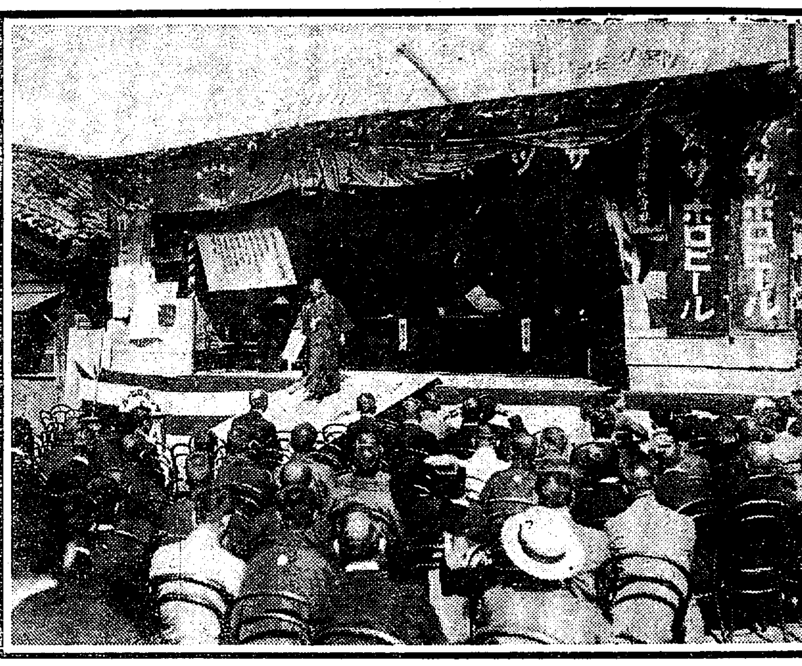
渡船顚覆
二十二名溺死

國北京城…北部新…溺死…渡船轉覆し溺死中の三十五

發行兼編輯人 小川三郎
印刷人 …
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番…
振替京城三〇八番

北白川宮妃殿下
夫君宮殿下御見舞に
五日渡歐の途に就かせらる

北伯爵夫人の假名にて夫君宮殿下御上陸春帆樓に入らせられたるが同殿下の御見舞のため渡歐の途にあら所に御一泊五日正午門司解纜の日本郵船箱根丸にて渡歐せらる北白川宮妃房子内親王殿下には四日未明御着門司に向はせらる高門司市より盛花を獻上し御慰藉あらせられ門司御滞在中門司市代表多數御出迎へにて下關に…（門司電報）



食糧品評會褒賞授與式（四日午前十時）

勞働祭
五月一日には
成るべく休業する事
勞働總同盟で全國的に決議、鈴木氏の折衷案で

日本勞働總同盟は三日午前十時總同盟本部に於て…に依り開會せる…全國的に休業する事の議案メーデーは全國的に休業すること決定、關西に分れ議論ありしが…結局鈴木會長の折衷案として可及的に其主旨を貫徹し資本家の主張をも入れる樣に折合ひ決し次いで辻井…の議案を可決し與村…京都總聯合會提出の自由勞働組織に關する件を上程せるが暴力を以て其勞働組織を…とする事となり正午休憩一同記念撮影後…加藤總同盟長九州方面の勞働運動につき述べ淺江九州支部長…された（大阪電報）

食糧品展の
褒賞授與式
總裁有吉政務總監から夫々受賞者に手授す

朝鮮食糧品々評會褒賞授與式は既報の通り四日午前十時半會場正門廣場で開かれたが列席者の主なる者は總督代理田中商工課長總裁有吉政務總監安藤小將、工藤京畿道知事吉松府尹等であつた、釘本會頭先づ式辭を述べ次いで審査委員長三上農商工課長の審査報告があつたが其大意は左の如くである。

『本會は甚だ意義ある試みで大體より云へば可なりの成功である、が之について氣のついた點を述べれば出品人員四百五十三人、品數七百十八點、受賞者二百七十八人で出品の最大多數は酒、醬油、燒酎其他の釀造品で計三百九十四點で是等は殆んど内地の銘酒に近く殆んど申し分なしだが容器には尙多少改良を要する點がある。次は菓子で之も多大の進步が認められる、就中カステラは非常に良好であるが羊羹は良くない。ソバ、ウドンの中ではウドンの方が劣つて居る水產品は九十二點で鮒は上出來であつたが酢其他の罐詰には液汁の濁れるものもあり又鰮ものには鹽分の加減に尙一段の注意が必要であつた。藷菜は二十一點で稍良好なるは奈良漬である。畜產物の一點に止つたのは遺憾で成績も見るべきものがない。此方面に尙一層の注意を望みたい』

終るを待ち田中商工課長總督代理として二百七十八名に褒狀を與へ次で有吉總監より一場の訓辭あり次いで京畿道の推選による遠藤吉田良蔵、食太郎氏以下五名の表彰式を行ひ總督の告示（田中課長代讀）工藤知事、吉松府尹の式辭朝鮮受賞者總代三好喜六氏の答辭ありて十一時十分閉會し茶菓の饗應あり十二時散會した

食品展受賞者

食糧品々評會受賞者中優等賞は左の廿名である

淸酒

小正宗	馬山	平井寬衞
振天	仁川	朝日醸造
若松	全州郡	角田丑吉
一陽	京城	上原普市
國の花	論山郡	朝鮮酒造株式會社
堀泉	釜山	原田竹次郎

醬油

山喜印	京城	三好喜六
山忠印	大田郡	辻諸之助
龜甲一	大邱	山田萬次郎

燒酎

金剛	仁川	朝日醸造株式會社
長仙	木浦	全南燒酎株式會社

味噌

御代のほまれ	仁川	日本醬油株式會社

酢

菓子

山吹二號	京城	日月醸造場
栗饅頭	京城	江川文吉
西洋菓子	同	朝鮮製菓株式會社
カステラ	同	龜屋萬令

水產

同	釜山	池田卯三
鮑罐詰	鎭南浦	上田龜太郎
煮干鰮	蔚山	原田商店
	統營郡	

麪

小麥粉	鎭南浦	滿洲製粉工場

浮世と壁一重の
監獄生活
【下】

熱した戀の終焉が
氷の樣に冷たい鐵窓へ
親同志が定めた婚姻の齎らす悲劇
掏摸は慥かに現代的に出來てゐる

話は西大門監獄に飛ぶ—千五百七十人の囚人と九十人の女囚がゐる、この女囚の中に内地人が五人含まれて居るが、天狗煙草の岩谷松平のやうに赤い帶に赤い衣物を着、赤づくしの獄衣で朝から晩まで働いてゐる、此等の女囚に惡癖の眼殘者で犯罪の動機が皆色情關係から來てゐる、つまり火のやうに熱した戀が彼等をして氷のやうに冷たい鐵窓に蹴り込んだ譯である

九十人の女囚の中で三十七人が殺人と云ふ恐ろしい罪を犯したもので十五人が放火犯である。女の殺人犯と云へば聞いた丈けでも慄然とするがこれが皆な亭主殺しと嬰兒殺しである、鮮人女に亭主殺しの多いのは朝鮮の因習的結婚の弊が手傳つてゐる。それは概ね親同志が定めた結婚は女の方が年上の爲め性の目醒から起る犯罪である、この女囚監には絕對に男子を入れない監督者まで女になつてゐる、それで特別の要件のある者でも内地なれば司法大臣、朝鮮なれば總督の特別の許可がなければ女監内は見られぬ

處が最近遞信局の監理課が自分等は擬態で西大門監獄の作業から一切見て來たと自慢相に云つてゐたがこれが總督の許可を得て見物したなら別だが只上司の一片の紹介狀で女囚監を見せたとなると其責任は大なるものであらう。これは只規則上からのみでなく女囚に男子を見せしむる事は實に危險千萬な事で内地の監獄で女囚監を男子に見物せしめた處が女囚の一人が逆上して狂死したと云ふ例もあるさうだ、監獄の新聞記事でも男子を見せしめようものなら惚の影を見ないで居る彼等に一日の記憶の腦裏に浮々たるものがある

は『強盜は大概の場合は土饅の夢の變化なので大概の男は十七になる妙齡の美人も居るが之から女囚監になるに相違ない。それから女囚監の中には犯罪の種とは云ひながら可惜青春を薄暗い鐵窓で過ごすとは實に悲慘であるそれから彼等の中には不自然なる手段によつて性の滿足をせんとする傾向があるさうだ、女囚同志で變な關係がある者もあるのは大概法廷で判決となる者の中には『此監獄を出たら』と志願するものが時々あると云ふ、放免されても食はずでゐるより監獄の方が樂だと思はれてるのだ

強盜は『強盜になれば相當の金が入れられるが竊盜になれば大きな風呂敷包を背負つて步かねばならぬ、強盜をやり出すと竊盜などは莫迦々々しくて出來るものじやない』と云つてゐる、又竊盜の常習犯は『強盜など莫迦な者はない、捕まると十年なり十五年なりカマを掘られ懲役に入ることさ』……竊盜は一年か二年丈け年貢を納むれば濟む』と亦掏摸の常習犯は『強盜、竊盜などは時代遲れだ、夜も碌々睡ずに他人の家に忍び込んで盜つた處で高が知れてる、掏摸となると電車や道路で一寸失敬する丈だ、そして一番罪が短い、掏摸は慥に現代的に出來てゐる』と、恐ろしい現代的もあるものだが

此等の惡人は皆な各其職業？に理窟をつけて強盜犯は一生強盜をやるし、竊盜は一生竊盜をやると云ふ風に竊盜から強盜に轉ずる事は稀であるさうだ。話は外れるが西大門監獄で死刑に處せられた者は昨年が朝鮮人男十三人、同女一人、支那人二人の十六人であるが、本年は九月迄で朝鮮人男五人に同女一人、支那人二人の八人である怎麼な惡人でも刑場の露と消ゆれば總ての罪業は消滅だ、秋寒れの今日此頃草葉の蔭に彼等は如何なる想に耽つてゐるであらうか可憐なる彼等の爲めに冥福を祈りつゝ筆を擱く（完）

李朝陶器展
五日から貴族會館で
陶器展覽會開催
歷史的に技巧的に夫々擔任して陳列研究す

五日から七日まで黃金町朝鮮貴族會館に於て朝鮮民族美術館主催の李朝陶磁器展覽會は同館最初の催しとして世間の注意を引いて居る四日陳列に忙殺されてゐる柳宗悅氏を貴族會館に訪へば朝鮮の民族的な世間感謝して

早川滿鐵社長の急變に就て急遽奉天に其病床を見舞つた久保京管局長は病勢小康を保つたので三日午後六時京城に歸任した氏は早川氏快方の報を齎して

『自分は一日午後七時到着したが早川氏は尙小學校講堂に倒れた儘

大祭餘興
十三日迄に本町署へ屆出

來る十五日執行さるべき京城神社秋季例祭に於ける山車神輿其他餘興飾物等は各町内で趣興を凝らし其の秀を競ふてゐるが例年餘興物等で祭日の前日になつて其筋に手續をする者がある爲取締上甚だ支障が多いから來る十三日迄左記樣式に依り願書を最寄派出所に提出の上檢查を受けて貰ひたいと

一、山車（神輿の類）地上より頂上迄十尺以内、巾六尺以内、長十二尺以内二、アーチ（國旗門の類）地上より提灯下端迄三間以上但し狀況に依り十五尺以下と爲すことを得、巾道路全幅但し軌道ある場所は軌道以外の車馬全幅三、願書樣式、山車神輿の類、種類、人員監督者住所氏名、山車の大さ、服裝、日時巡路）アーチ（國旗、門（場所、高さ、巾、種類、期日）

電燈公司の看板で
保證金一萬餘圓を騙る
全鮮各道に渡り代理店を募集して詐取す

府内諸栄町一の四番地文錫德事文昌都（二七）香村洞一八五番地陳秀燦（三二）兩名は藥品裝置に依る電燈電池を販賣すると稱して本年三月頃より共謀し貫鐵洞三番地に鷄林電燈公司と云ふ大看板を揭げて全鮮より代理店或は一手販賣所を設置し保證金一萬數千圓を詐取し官憲の眼を巧みに晦まして居たが所轄鍾路署に探知しまれ取調べの結果罪狀を逐一自狀に及んだ身柄は四日檢事局へ送らる

銀翼を輝かして
二機海州に向ふ
佐世保旅順間連絡大飛行
多數の市民海陸に歡呼す

四十機に前原中尉四十二機に山口兵曹何れも一名の同乘者を乘せ四日朝九時美事なる離れを爲し海州に向つた多數の市民は海陸に歡呼してこれを送つた天氣は快晴にして無風である（木浦電報）

を知るには陶器を通ずることが最も近道であると云ふ持論を持つてゐる氏は次の如く語つた

『李朝の燒物と云ふと餘り知られてゐないかと思ふので此の私共の催しは奇らしいものであらう今度は場所を撰擇する都合等で陶磁器のみに止めたが第貳回からは木工品の陳列もしたいと思つてゐる。此の陳列法も意義有るものにしたいと種々考慮したものであるが大要左の如き方法にして擔任を分けてある。先づ『歷史的に並べること』これは何の窯から出たと云ふ確證を得る爲に古い窯跡から破片を掘り出して來てあるのでそれと一處に並べる筈で此の方は淺川伯教君が擔任してゐる。次に『技巧の方面から見た變化』に依つて陳列することこれは幸に內地から富本憲吉君が來てくれたので富本君に擔任して貰ひ又『朝鮮人が用ふる陶器の上の名稱』を附することで例へば內地で『辰砂』と云ふを朝鮮では『眞紅沙器』と呼んでゐる、是には用ひられる漢字等も有り種々面倒なことが多いが淺川巧君の努力に信賴し純藝術的な立場から『色の調和、型の整調』と云ふ樣な方面は私が受け持つてゐるが色彩のことは研究的なところをはなれて唯見て麗はしいと云ふ程度のものに止めて居ります』と

猶同氏等は各々その擔任方面に就て六日午後七時から貞洞の日本キリスト教會堂に於て講演會を開催する由で柳氏は展覽會の趣旨に就て富本憲吉氏は陶磁器に就て淺川伯教氏は李朝陶磁器の歷史に就て講演する由である。

議政府で
栗拾ひ大會
來る八日（第二日曜日）
豐饒な栗の名產地
寶さがし妓生舞踏の餘興あり

仲秋に入つて天氣は淸澄して野には黃金の波打ち山には紅葉が色を增して來た本社では茲に議政府栗拾ひ大會を催しましたら市中の人氣は翕然として此の催しに集まり會員の申込みは刻々と殺到してゐます、議政府は京城から北に十丁餘足らずの所で栗林は皆相當の大樹で頭上に實を一ぱいつけて居り會員の方々はそれぞれ思ひ思ひに拾ひ…の紅葉を見ながら…

楊州郡廳、議政府郡廳の好意を得て其の間の事…十錢で…當日は餘興として…を催し、尙當日は寶さがしを行ふ筈であります、當日は議政府にある有志の方々の御好意に依り各所に湯茶無料接待所を設けて會員を接待さるゝ事になつてゐる、當日は十錢で當店で賣ることになつてゐる、氣候はよし、大氣澄む野に山に心ゆくまで秋の一日を清遊するのは如何に愉快でせう。

期日 來る八日（第二日曜日）

場所 議政府栗林（驛より約十丁）

本社主催 議政府栗拾ひ大會

會費 大人金八十錢 小人四十錢

餘興 寶さがし 妓生舞踏

列車 往き＝午前九時南大門驛 同九時八分龍山驛 同十時着 復り＝午後五時十五分發 同六時五分着

晝食 栗飯（折詰）松茸汁を三十錢で提供す

主催 京城日報社 每日申報社

澤之鶴
仁川本町四丁目 河野本店

高山鎭に馬賊現れ
駐在所に發砲す
所員應戰銃火を交へ逃走に際し民家に放火す

三日午後十一時頃平安北道江界郡高山鎭に約十名の不逞鮮人襲撃して駐在所に發砲したので所員は直に之れに應戰し少時砲火を交へ遂に之を擊退した賊は逃走に際し民家六七戶に放火し人民一を射殺し二名を負傷させて高山鎭駐在所員八名は之を追跡して在山洞にて賊一名を殪し尙追跡中である

三水署搜査班
衝突
馬賊二名殪す

去月二十五日惠山鎭駐在所を襲擊した賊團に對しては其の後新乫坡堡及三水署に於て搜査隊を出動せしめ協力搜查中であることは既報の通りであるが三日午前五時三十分頃三水署搜査班は好仁面高嶺里から對岸に脫出せんとし渡涉中の賊の一隊を發見し之と衝突、其の二名を殪した

京城郵便局の
通信競技會
二十二日擧行

京城郵便局分掌區內の通信競技會は來る二十二日午前九時より京城郵便局三階廣間で執行府內各局所を始め原州、春川、鐵山、開城、天安、洪城、忠州、堤川、水原等十四局所から出場し郵便、電信、電話、貯金の各現業事務から電線架設、修繕等十九種に亘る競技が行はれる筈で府內公私七百餘名に招待狀を發する準備中だが前回には各新聞社等からメダル其他の寄贈品があり、各受賞者は之を名譽としその厚意を謝すると共に賞狀を自覺して仕事の上の能率に非常の影響があると

朝鮮町は繼子扱ひ
と北部洞總代間の問題になる
近く當局に陳情と決定

京城の北部即ち朝鮮人街の居住者は從來府が南部即ち主として內地人の居住區域に對しては衛生交通に關し常に十分の注意を拂つて居るに拘らず北部に對しては頗る無頓着で例へば破壞は堆積しても掃除を怠り道路は破壞するに委すると云ふ風である居たが數日前北部の各洞總代が食道園に會合して京城神社秋季大祭の餘興其他に關して打合せをしたお蔭で本町の秋季大祭などは何處へやら各自當局に對する不平の吐き比べを演じ結局近々の中更めて總代會を開き總督府に對して適當なる措置を取られるやう陳情する事になつたと

京城劇場
十月三日より
防寨制度法案議院通過後初めての試み
模擬裁判『山田憲の鈴辨殺し』十二場

愛讀者優待券（一枚二名通用）

各等	特等一圓	二等五十錢
半額	一等七十錢	三等廿五錢

本券をお持ち京城劇場前へ御持參相成し被下れば

太澤の感謝デー

府內本町二丁目大澤商會では三日午後三時から樂隊、各新聞社立會の上感謝デーの抽籤を擧行した、右は九月中の或る一日を抽籤で感謝デーと定め其の日の賣上げ全部を顧客に拂ひ戾す方法で抽籤の結果は九月八日が感謝デーと決定した、此の日の買物の總額は光化門通り林本安太郎といふ人の九十九圓五十錢で以下數十名の籤で…

パイン會社の
ポンマルセー

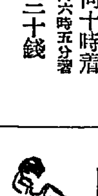
市內本町二丁目パイン商工株式會社は政府の高唱せる物價引下の趣旨に鑑みる處あり從來多額に出資せる廣告費や經費を極力切り詰め目前の損失を忍び『パインはどこよりも品が良くて安い』と云ふ平素の主旨を徹底的に實行の意味にて來る五日よりメリヤス類帽子毛布襯衣文具類食料品洋酒足袋ゴム內外食料品等を內外各製造元より直接取引で驚く可き破格の廉價をする由なれば需要者は斯くの如き小賣店の出現によりて初めて安心して良き品を購ひ得べし因に同社從來販賣せる硝子器類は之を新築の南大門通り二丁目日本生命ビルデイングに移し本町二丁目在來の店舖にて今回の驚くべき物の陳列商品を見て他店品と比較するも利する所あらん

都山流演奏會

京城旭町都山流尺八師範佐藤令山氏は滿鐵社友會の主催で來る六日午後六時より龍山滿鐵社友會々場に於て秋季演奏會を開催する由にて演奏曲目左の如し

一『國歌』二『鶴の聲』三『磯千鳥』四『霜夜』五『茶音頭』六『秋の曲』七『寒月』八『秋の言葉』九『岩淸水』十『明治松竹梅』十一『さむしろ』十二『慷月調』

演藝



京劇を見る
山田憲の鈴辨殺し

京城劇場の模擬裁判トランク事件『山田憲の鈴辨殺し』事件は開演以來非常の好評であるがいよ〳〵今四日夜を以て千秋樂となつた初羅芝公の場から判決言渡まで色どられた殺伐な事件に配するに藝妓を以てし、醬生の肉聲を以てし一個の演劇として立派に成功してゐる、被告の入間の宅は何かとつてつけた樣な場面でなくてもがなの場面である、鈴が引かれゆく時の花井がほるの要つぎの愁嘆はよかつた、武の憲が相當やつてのけるのに不二入の捻職が著しく見劣りがする、池田秀夫の辯護士が輕い皮肉と滑稽を交へてそれで辯論を引き締めてゆくのに檢事の辯論が物足りない、全體としては成功である。

喜樂館（中秋大興行）

五日より新寫眞喜劇尾上松之助主演『大石主悅』五卷、米國パテー社映畫『ロッキーのルス』五六篇、國活社連續『戀の夜嵐』六卷で餘興と大力演四後はいよ〳〵展開し新派は東京派で大日本心的作用研究會の加藤梧道師出演の秘法實驗披露忍術の名人の…

早川氏の容態良好
一同愁眉を開く

だのみ稍意識明瞭となり午後五時自分が氏の顏を覗き込むと『オー』と底力ある言葉を發して余の手を握つた。それは常に面會の時第一に發する言葉を例として居る氏の言葉であつて又、自分の認識がつき握力も相當強かつたので此分なら大事ないと見込みを附け一先づ臨時とした醫病人は引續き三浦博士に對して、今回は、有難く任する事とした斯樣に全然絕望にあつた氏の病氣が意外に快方に向つたのも不思議な次第である、斯樣な簡單な會話を交して居た樣な次第である、兩博士も意外の曙光に接した事は兩博士も意外であり且つ奇蹟だと云つて居る氏は常に健康體である樣に思はれた炎症腎臟病の持主で血壓二百を算せられて其中どれ一でも危險である十日間に渉つて滿鐵沿線各地を機動車を以て視察し日に二十數回の演說した事あり沿線現業員生活の狀態に感激した結果と併せて腦を刺戟したものであらうが茲に角今後三週間を經過したら而し滿鐵として務は執れるだらうが重大案件は暫く延期される事と思ふ尙里子夫人は四日午後六時著京するが此時は可なり長い談話も出來る樣になりませう』云々

早川氏の容態は徐々良く本日午後二時初めて米の粥七匙スープ四十瓦を攝取し一同愁眉を開く（奉天電報）

早川滿鐵社長
恢復の曙光見ゆ
二日初めて重湯を攝る
見舞に行つた久保京管局長談

で昏睡狀態が繼續して居た、絕對安靜を保つ爲め旅裝其儘でカラーさへ取外す事が出來なかつた、脈博は途絕て三浦、稻葉の兩博士も既に絕望なりと宣告し唯注射に依りて體內の水分を補充して居た所二日午前二時頃突然目を開いて何事か發聲し不能と診定された右手を動かし始め正午重湯五匙を飲ん

◎事務員募集

內地人 廣島縣及山口縣人ナルコト
鮮人 當市在住者 數名

但シ事務堪能品行方正ナル者ニシテ當市在住保證人アル人ハ至急來談アレ

京城本町二丁目
株式會社 熊平商店
電話本局 一二六二・三三五番

大演奏會

時日 大正十一年十月六日（洋樂） 同 七日（和樂） 午後七時開始
場所 京城貞洞 第一公立高等女學校講堂
入場券（普通 一圓 學生 五十錢）
主催 白楊會

滋養強壯藥
肝油の父
新界逸品
滋養の母
眼鏡印肝油
大阪道修町 伊藤千太郞商會
●到る處の藥店にあり

土木家養成講習錄
中込次第詳細規則書無代進呈 東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校
最新式通信教授にて土木學の一般を授け土木技術者養成速成五ヶ月修了の講習生を募集す

辯護士法學士 星田正一郎
京城府樂園洞一八〇 電話本局長 二〇九八番 四番地

其他木槌桃輪挽樫細工
杯物類

廣島市外横川町
戶津川樫工場

岩井平ツナ儀豫テ病氣ノ處養生不相叶九月三十日午後十一時死去致候間此段謹告仕候
追テ葬儀ハ來ル四日午後一時第地ニ於テ相營ミ可申候
十月一日

男 岩井正敏
妻 ツナ

平安南道鎭南浦

親族總代
平井治
賀屋至
池谷雄
山岸兒
山田直造
關重次郎
岩元雄之進

友人總代
陸田雄
由田…

安中草三郎

第一二四回 猫遊軒伯知講演

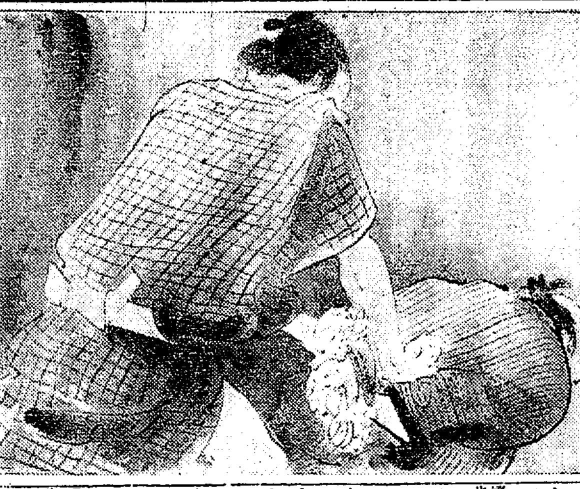
旅宿へ捕手

孫『恒川半三郎様と仰有いますのは貴方様でございますか』半『俺は恒川半三郎だが何用かえ』孫『甚だ迷惑致しやす、何が恒川半三郎だなんて落附いて居られる場合ではございますまい、只今御本陣へ八州のお捕方がお出でになりやした、出口々々へ手配りをして貴方様を尋ねて居なさるさうで』半『ナニ本陣から捕方が向つたと』孫『失禮な申分ではござりやすが、盗人猛々しいといふのは貴方様のことで、御領主様の御愛妾お松の方様を纏殺して逃げて來なから平氣で居らつしやるとは何事でございやす、甚だ手前共が迷惑をいたしやす』半『盗人猛々しいとは無禮なことを申すな、追手が來たと申すか』孫『追手が來たと申す處ではござりやしねえ、誠にハヤ迷惑いたしやす、只今御本陣から旦那様が參りやして段々宿帳をお調べになりやすと貴方様のお名前が書いてあるのでこりや捨置けないと申して急いで參りやした、誠にハヤ迷惑でござりやすから直ぐにどうか御本陣へお出でを願ひやす』半『貴様に迷惑を掛けるやうな拙者ではない、拙者から名乘つて出るから心配するな』草三は臆いた顔付きで 草『旦那様大切なお身體、はずみなことをなさいますな』

京城明治町二丁目(浪花館向通) 皮膚泌尿器花柳病専門 京城皮膚科醫院 院長 一瀬大部

レ主人山村家の寵愛お松の方を纏殺したは何を隠さう安中の草三の仕業だ、只今名乘つて出ると本陣へ先觸れをして置いて呉れ』孫『旅籠屋さんそりやア困りやす、チャンと宿帳にお名前が附いて人相書が廻つて居りやすから、何がそんなことを云つて出やうものならお役人を馬鹿にするてえ廉で此家までが縄附にします』草『イヤサ御主人、任

あつて此處にお在での旦那様が仲を助けやうが寵愛妾お松の方を纏殺した恒川半三郎といふ張札をしてお出でなすつたから、下手人は此旦那と目星を附けて人相書を廻したのであらうが、全く此俵屋が殺したに違ひないから何うぞ其趣きを御本陣へ届けて下せえ』孫『そんな呆痴たことが出來るもんぢやアござりましねえ、喧嘩でもして人を殺したと云ふならまだしも御領主様のお妾様を纏殺した惡黨を當家へ置く譯に參りましねえから、サア〳〵出掛けて下さいまし』と迫つてゐる處へ、ガラリと襖を明けて入つて來たのは藤屋木の幸吉 幸『エ、旦那え』半『ヤア親分、貴様は又來たのか』幸『ヘイもう疾うに來て居りやす、藤屋の旦那え、御本陣に來て居る捕手にさう云つて下せえ、御領主の御愛妾を纏殺したのは今迄度々御厄介になつた大盗賊の藤屋木の幸吉だと斯う云つて下せえ』孫『お前さまは飛んでもねえことを仰有います、先様ではチャンと目星を附けて八州へお頼みになりましたので、そんな寢言を云つて行かれるもんぢやアござりましねえ……お前様は何をなさりやす、アイタアイタ俺の手を擱へて何うしやす……何で俺を縛りなさる』孫『俺ア親の跡を繼いで三十年此方旅籠屋渡世をして居りやすが人の頸へ手一つ上げたことのねえ孫兵衛でござりやす、大盗人と名乘るお方に縛られる譯がござりましねえ』幸『ピイ〳〵吐くな神妙にしろ』孫兵衛を縛るのは早い、自分が解々縛られて孫兵衛を縛り上げた、其儘庭へ引摺り出して山手の方の物置に投り込み手拭で猿轡を啣ませ右物置へ縛り附けて其上から錠を鎖せ、戸締りをして元の座敷へ戻つて參りました 半『お前は宿屋の亭主を何うしたのか』幸『捨てゝ置きやア旦那様の御身分に係りますから、手足をフン縛つて母家から遠く離れた山手の物置へ片附けて遣りました』



無料詳報す 播州明石市森末商藥院 慢性 ふくまく

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

將棋新手合 〔三〕

於釜山西町松永新藏氏宅 蒲呂木七段歡迎將棋會

平手番 △四段岡本敏一(釜山)
先 ▲三段龜山顯次郎(釜山)

(前號指手迄の局面)

△持駒 龜山氏 桂歩二

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香					王	銀	桂	香
	飛		銀	金		金	角	
歩			歩		歩		歩	歩
		歩				歩		
		銀	桂	歩				
							飛	
歩	歩	角	歩		歩	歩		歩
		金		金				
香		銀	玉				桂	香

二歩 先手持駒

△九五角▲九四歩(ト)△七三歩ナル▲九五歩△八二と▲五六歩(チ)△八一飛▲五一銀△五三歩▲同金△五六歩▲四二金△四五桂▲五二金△五三歩▲六二金(以下次號)

蒲呂木七段講評

▲(ト)九四歩突き早計なり此處一先四四角と上りて敵の隙を窺ふ處なり

▲(チ)五六歩も惡し現に角四四角と上る處なり

かしわ あいがも すきやき とりの水焚 とり料理 喜久家 京城本町二丁目喜樂館横 電本局一三八三番

建築學(製圖にてもよし)を初歩より夜間教授下さる方なきや(御願生)▲府内で英語を個人的に初歩より教へる方又は教へる所なきや(ケー生)▲京城で毎週二三時間宛英語を初歩より教授下さる方は旭町一の七三番地三宅へ御通知を乞ふ(サイ生)▲普通文官講義録を成册したるを不用の方はお讓り下さい。濟州清水▲早稻田第十八回商業講義録全部讀了せるを御希望の方に安く讓る(本局五二四番山本)▲腦リヨウマチス病でお困りの方は御申出下されば良藥を口へで差上げます(總督府ケー生)▲私は來年三月中學三年の編入試驗を受けたいのですが學科を夜間教へて下さる方はありませんか(南山町御願生)▲看護士試驗に合格した坂口龜吉氏の住所を龍山電話三五〇番又は下記へ御通知を乞ふ(龍山元町二の二菁木生)▲元京城にゐた穴見平作の住所を御知らせ下さい(上海生)▲大正三年頃まで滿州に居られた古西條三郎様の御息女伊藤チヂエさんの現住所を御存じの方なきや(田舎女)△以上の住所氏名は係員へ往復葉書で照會の上直接本人と交渉ありたし投稿轉載に付嫌上の照會及び應答は紙上へ掲載せず(係)

貴き自然の力を極度に應用せる科學治療並に強健法

□合理的に救濟せらるゝ難病痼疾病者□時間も勞費も要せず使用簡易にして奏効絶大なる革命的治療法と理想的強健法

◎一讀以て有意義の生活に入られよ!!!

文明の目的が人類の幸福を進むるにありとすれば文明の極致は人類が他の一切動物より最も長命で心身共に最も美しいものとならなければなりません然るに事實は夫と反對に人は病の器であると稱して病氣に惱る事を怪しまないのみか反つて體質が弱くなつて行く傾向があります

其の雜人間の蔑視する他の動物には比較的病氣などと云ふ事がありません然し外傷を受ける事はありませうが比較的内科的病氣に惱るなどと云ふ事はないものと思はれます

鳥や獸にても人間の手に飼はれると種々病氣に罹り易くなるは生活法が人爲的で不自然になるからであります

人間の病氣も矢張り此の不自然な生活が遂に病氣といふものを造るのであります即ち我々の生理機能と身體組織の總ての働きが自然の力に支配せられて自然の働きをなして居たなれば世に不治の病であるとか難病であるとか云ふものがあらう筈がないのであります

◎人体組織の總てに完全な自然の働きを靈動せしむ可き科學力の應用に發明

健康の大部分が運動の良否に關聯する事は何人も異議のない以上筋肉の肉體美を持つ人は必らず筋肉運動の盛んな運動家や勞働階級に見受けられ上流階級の運動失調者に見受ける事が出來ません恐ろしいコレラやチブス赤痢が流行しても細菌人夫や汚物の汲取人等から患者が出た例がないでせう夫等の人々は常に自然に餘程近き生活と而して筋肉の總ての全能率を發揮して人體の組織全機能が完全に働いて居るからであります夫等の意味に依つても人類が幸福な生存を力して居る點に於て如何に適度の筋力細胞に自然の働きに近き運動を與へると云ふ事が必要であるかが明であります然し多くの運動方法が自力運動でベースボールでもマラソンでも目的の運動以外に疲勞の爲めに精力の大部分を消費せられます爲めに一の目的を得んが爲に與へられた精力の九十%以上を消費せられる傾きが有ります此弊の欠点を排除し與へられた精力の總てを筋肉運動化さしむる發明が貴き自然の支配に近き幸福を人類に與へるに至つたのでありますんでありますせう此貴い發明とはそも何

今や治療界の革命と呼ばれ醫藥より見放された自暴自棄に陥り時に死の彼岸を待ちつゝありたる哀れなる難病痼疾の患者よりは生きたる神の如き歓呼の声の内に三越、白木屋其他の全国著名のデパートメントを初め全国数十の販賣所に依り一般に供給されて居る文化の極致文明の精果と唄はれ東洋文明の偉大なる誇りとして我国政府より三つの特許權即ち專賣特許第三八四七三号專賣特許第四二八九〇九号新案特許第六五二五七号を下附され尚ほ英、仏、墺、加奈陀等歐米諸先進国政府より競ふて其の發明の人類生活に貢献する事絶大なるを推賞すべく專賣特許權を下附されつゝある世界的靈器エッチ・カーレント・デアテルミーであります

此のエッチ・カーレント・デアテルミーは病者の患部に接するのみにて快感と共に微妙な波動を身體組織に與へ無刺戟な電流を身體に誘發して寢て居ながら或は事務を執りながら何等の妨げとなる事なく病者には血液の運行を活潑にして體内の鬱血は取り去られて生理機能を本能に復せしむるに依り何とも云はれぬ快感を催しつゝ治癒して如何なる難病も壯快且つ神の如き奏効を自覺し悲哀の境を脱出して歡樂の郷に向ひます

性未衰弱で食慾は進まず體は弱くなる一方仕事は手に付かないと云ふ樣な人は必らず臟器の働きが不活潑で不自然であるから其の結果として活力が鈍り血液及び淋巴液が劣惡となり老廢物、病的物質、有害物等が體内に堆積して生きた細胞を破壊する事が速かになり遂に身體が病菌の巣窟の様になるのであります專賣特許エッチ・カーレント・デアテルミーは斯の如き體質の所有者には自力にて與へ得ざる活力を活物生理の自然の力に調和する常態に於て機械的に是を助け醫藥の到底働き得ざる體内深部組織の何れにも靈妙無刺戟なるエッチ・カーレントを誘發して眠れる細胞抗毒素の活動を喚起して老廢物、病的物質有害物を體外に排出する偉大なる力を與へて強健なる體質改造をなさしむ理想的靈器であります

用法の如きも自家の電燈に差込み使用して絶對に電燈は普通に點火し器械を損する事なく部の皮膚に當てさへすれば素人にも容易に治病健康の目的が達せられるので、拾八円といへば効くか効かぬか判然せぬ凡庸な醫者に支拂ふ約半ヶ月分の藥價にも足りない少額ですが、拾八円のエッチ・カーレント・デアテルミーを求めれば「目下皆様を悩ましてゐるコレラ、チブス、赤痢」等の傳染病から初秋にかけて流行する惡性の痢病等は果より數時間で全癒し、又腦溢血、婦人病一般、又は嬰兒の病等は約三十分で快癒すると言はれて居ますが就中婦人病には殊に著しい效果あるのは確にして應效の顯著な著効を奏らすもので先づ一般婦人通有病の白帯下、月經不順等は約一日乳の出ない婦人も一日本器を當てれば多分良質の乳汁が多量に出ます卽ち肺病一切、感冒一切、肋膜炎、腎臟病、急性慢性胃腸病一切、腸炎、便秘症、痔疾、膀胱加答兒、尿道加答兒、生殖器諸病、心悸亢進、不眠症神經衰弱諸病一切、肩の凝、頭痛、眩暈、ヒステリー、ヒポコンデリー、痛風、百日咳、レウマチス、腦病、骨膜炎、脊髓病、梅毒、痳病、婦人病、皮膚病、耳鼻咽喉病、小兒病一般、一般蒼白萎黄病者……に用ひて驚くべき神効があります彼の歐米十円の定價を附して無責任に一ヶ卅圓十五円と乱賣し數十分の使用でコワレる実用的ならざる紫光線療器の如きものと共選を異にし永久の責任を負ふて販賣しつゝある△本器の特長は一分間に約一萬數千回の規則正しい無線電波の如き振盪を筋肉に與へ全身に渉つて筋肉運動を勸導しますが其間些の刺戟も感ぜず加之も加療中は攝氏三十八度乃至四十二度の透熱加療を爲すもので又何等の危險も副作用も絶對に伴はず老幼男女何人にも容易に使用が出來る無害無痛の安全療法であります醫者に見放された人、效果の覚束ない藥を飲飽き療治をしつくした人、世に病弱の身を持つ人は今スグ求めて世界的大發明にかゝる人命救護の済世的靈器を僅に十八円で御求めなさい十八圓で命を一つ御需めなさる様なものです

僅に十八圓の僅少な額で何人にも需められ其圓で命を一つ御需めなさる樣なものです詳しき事はハガキで申込次第説明書及僅一二回の使用にて幾多の難病の全治せる使用者の感謝狀を無代贈呈します

東京本郷区天神町一ノ六六
發賣元 日本電解工業所
電話下谷長一八四五・六一八〇振替三八四〇六

市内主なる販賣店 三越、白木屋藥品部、松坂屋 いとう吳服店、松屋吳服店、報知社、實業之日本社代理部

日本電解工業所 朝鮮出張所 京城本町二丁目 電話本局一二八三番振替六八四番

京城 三越吳服店 / 宿州本町 酒口商店 / 仁川 / 新義州 / 明治屋 / 蔭田商店 / 平壤 辻川 / 丸天時計店 早業器店 / 釜山 南浦 木浦 / 釘本支店 世木時計店

いがん 子宮がん 食道がん 心配無用妙薬有り實地照會の方に委しく知らす 妙道に試みよ 兵庫縣明石市相生町 森末家

登録商標 九重 精釀味淋 參河國大濱町 石川八郎治製 代理店 山邑酒造株式會社京城支店

ゆびの一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥 ゆびくすり 定價拾錢廿錢三拾錢五拾錢 本舗 大阪東區京町 難波橋通り 中井馬謙製 御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

ヘルメスウヰスキー
いともふるき歴史と信用とに飾られたる純芳の香味
ヘルメス
!

代理店 祭原商店 大阪市東區安土町四丁目
208

眞に本邦人の肌膚を整へ毛髪の色艶を美しくする特徴ある
〇ミツワ石鹸(みつわせつけん)

ミツワ石鹸は化學上の純石鹸であるばかりでなく、特異の製造法を以て本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適して美容美髪の補助となることを第一の條件として精製したものである、夫故に品質は飽くまで純良、温雅な芳香を有し、適度の溶解性を具へて浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を滋へ榮養を助け、色艶を美しくして白粉の乗伸を自由にし、生彩ある化粧美を發揮するには、最も適合した理想的の洗料である。

◎ミツワ石鹸の特徴
一、原料の厳密なる精選は、脂肪に香料に苟も剌戟を感ずべき虞あるものを用ひない。
一、本邦人の嗜好に適する温雅な芳香がある。
一、適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最好適である。
一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

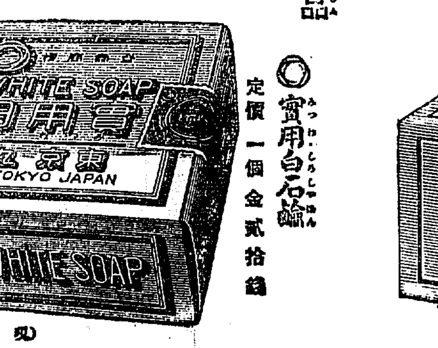
(現品擬寫圖)

大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
壜入	金四拾五錢
赤三十番	金七拾五錢
芳香	金四拾錢
水石鹸	金五拾錢

內地以外は關税運賃を加ふ

品質は純良、如何なる洗濯石鹸に比べても値段の割合が一番安い、理想的の徳用品
〇實用白石鹸(みつわ・しろしやぼん)
落がよくて石鹸臭が残らぬ洗濯用石鹸 布巾や食器を洗ふに適した臺所用石鹸

ミツワ石鹸が本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適してゐるやうに、この〇實用白石鹸は洗濯、臺所、流元用として、最も經濟に適した石鹸である。品質はミツワ石鹸製造所で十分吟味した優良な原料を使ひ、研究した製造法で精製したものであるから、頗る純良で、從來の多くの浮石鹸や、白石鹸又は洗濯石鹸とは、比較にならぬ程優良なものである。その上價格の安いこと、汚垢を落す力が強いことなども亦其特色となつてゐる。この石鹸の用途は甚だ廣く、工場用、洗濯用は勿論、臺所用としては食器や布巾を清潔にする爲に、常にこの石鹸を用ふことは、衛生に叶ふことになる。大抵の家庭では食器を拭ふ布巾の洗濯を忘つてゐられるが、布巾は勿論食器も常に清潔にして置かねばならないものである。この純良な〇實用白石鹸を以て、食事の都度洗ひ浄めて、清潔にして置くことは、家庭衛生の上から肝要なことである。



(現品擬寫圖)

〇實用白石鹸 定價 一個金貳拾錢

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン

發賣元 〇 登録商標
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑・滋養品・石鹸・香粧品・小間物問屋
丸見屋商店
電信略號……〇ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇

……行する事となつた

十月十四日　明治町三丁目、三坂通、漢江通一二三四六七八九番地
十月十五日　漢江通十、十一、十三、十五、十六番地、二村洞
十月十六日　元町四丁目、麻浦、桃……

鮮銀減員實行

本店は四日營繕課員其他約四十名に辭令交付

朝鮮銀行では過般來人員淘汰に就き本店及び東京支店等に於て調査中であつたが朝鮮及び滿洲方面は既に終了し本店は四日營繕課及び各課を通じて約四十名に對し副總裁から夫々辭令を交付する筈である鮮滿の各支店からは約五十名減員する事に決定し過般本店から本人に對し直接退職辭令を送致したさうだが是も一兩日中に全部終了各支店長から本店に報告が來る筈である內地方面は約三十名減員の事に確定してゐるが支店關係に調査未了の分があるから遲くも本月中旬迄には本店から辭令が送致される筈で減員數は總計百三十名であるらしい尚退職者に對する給與は勤務年數や功勞に依つて夫々異なつてゐるが大體に於て滿鐵以上と云ふから最低一ケ年分以上であらう(東京電報)

思惑嚴禁

鮮商人に警告

漢銀營業部長　韓翼教氏談

米は內地朝鮮を通じて一般に惡騰であるから前途米價の下落を豫期して不安を抱いてゐる者が多い成る程一石に入九圓下げれば生產者即ち農民は引合ぬから困るのは當然である、が是も程度問題である、無謀な騰貴は出來ぬが餘り

前途を悲觀

し徒らに先安を見越で無暗に賣つたりするのは宜しくない、鮮商人中には財界の前途を危惧し買ひたい品も仕入れず手持ちにならぬ機械的態度で景氣恢復を待つてゐる者もあり一方では物價の値下りを懸念して所持品をドン〳〵放賣する者もある樣だが相當資力のある人とか商賣に經驗のある人は格別、一般が斯んな思惑的の事をするのは結局信用を失墜する原因となるので大に戒むべき事だと思ふ、又商人中には近き將來に於て景氣が恢復するものと豫想し今の內に品物を買ひ込んで儲けやうとする者もあるやうだが是も資力の乏しい者は兎もすると目先きの相場に動かされ少しでも値下りになると慌てゝ放賣する、愈思が纏く機嫌が無い故に安い品を仕入れても

眞に景氣が

立直る時期まで維持する事が出來無いのである要するに不況時代に際しては出來得る限り愼重の態度を執り誤らざる道を進む事が商人の成功する秘訣だと信ずる

出超千五百萬圓

【東京電報】九月中の對外貿易は出超千五百十六萬圓なり

勸業信託決算

勸業信託にては三日午前十時より朝鮮ホテルに於て重役會並に相談役會を開き當期決算案を決定し取締役一名を內地人側より增員する件は今後其の他の關係上見合す事とし次いで監査役と合同の件に付報告があり來る三十日午後二時長谷川町公會堂に於て總會を催す事とし午後三時散會したり

▲第一期決算案
金十三萬五千六十二圓三十八錢　當期總益金
金五萬二千九百八十六圓六十錢　當期總損金
差引七萬九千七十五圓七十八錢　純益金

此の處分案次の如し
四千圓　法定積立金
一千圓　創立費消却
七萬三千六百圓(年六分強)　株主配當金
四百七十五圓七十八錢　後期繰越

勸信合同希望

勸業信託會社にては四日の重役會に於て京城信託會社との合同問題を附議したが大體重役の意嚮は該合同問題は必ずしも惡い事ではないから出來るものならば合同を希望する併し京信には相當の積立金もあるが當社も積立金もあるから合同するとしても株價に等差を附ける樣な事は絕對に不可であるつまり双方對等のものとして合同出來るものであるならば直に合同して差支へないと云ふ事に大體纏まつた一方京信會社に於ても合同に全然反對するものではなく只時期が尚早であると云ふ丈であるつまり合同の條件に複雜な事情が伴はぬ時期になれば進んで合同を希望するものであるから今後相當なる仲介者の活動に依つて合同問題が更に進捗するに至るかも知れないと

横濱生絲相場

▲三日　買氣衰へず益々氣込よき方なり十四萬斤位の手合出來すべき模樣なり底意強の成行なり信州格二、〇八〇圓

鮮銀券週報

九月二十四日より三十日に至る週間鮮銀券發行高は平均高八千八百五十七萬一千六十四圓にして內制限外發行三百七十萬七千十一圓正貨準備發行三千四百七十八萬四千五十三圓保證準備發行平均高五千三百七十八萬七千〇十一圓週末發行高八千七百八十一萬一千三百十九圓なりと

●京取重役會　京取市場にては五日午後一時より定例重役會を開催し重要問題に付協議する由

滿洲財界惡化

取引所濫設の弊

本店と打合はせの用務を帶びて過日入京天眞樓滯在中の菅原兆征社常務の曰く

滿洲財界惡化は到底朝鮮の比にあらず滿洲には製造工業多きも工業物として認むべきものは少く滿洲物產の大宗は大豆、豆粕、豆油等の特產物なるが各地に取引所として大連、營口、遼陽、奉天、開原、長春、公主嶺、哈爾賓、安東縣と九箇所の定期取引所あり而も一地に支那と日本と所管を異にする取引所が併立し

思惑取引に

耽れる結果供給地の相場が需用地の相場よりも高く、夫れが時により斯かる變調あるものなれば兎も角三百六十五日を通じて此の狀態にして大連は內地より高く奧地は大連よりも高き奇現象を呈し又輸入の大宗たる綿絲布は大連の市場が內地市場より安く奧地市場は大連市場より廉安なる結果輸出入貿易共に取引頗る困難の狀態にして品取扱ひは思惑的に手控へせざるべからざる狀態にて賣買なる商取引は得て望むべからざるなり從つて投機強く賭博取引の如きも各取引所に於て行はれ各取引所共信託會社を有し當所取と信託株とを上場し思惑に耽り流行が如きは忘れられたるが如し而も支那人は實力を有し

取引に精通

せるを以て內地人は常に支那人の爲に無けなしの資本金を奪はれ居るの狀態にして、最近關東洲の租借期限問題が起れるも既に大連を始め各地共內地人所有地の七割以上は既に支那人の手に歸し居る狀態にて事實上租借地問題は消滅せるなり之れ全く會社の濫興と取引所の濫設との弊害に基因するものなるべし

雜記帳

▲東京電報に依ると鮮銀本店では四日營繕課及び各課を通じて約四十名の行員に退職を申渡すらしい▲鮮銀の人員整理も先き膽れが大分早かつたが一向當行ではなかつたので今度も又嘘ではあるまいかと覗いて見ると行內は案外一向そんな模樣も見えない▲某部長に聽いて見ると『そんな事は僕には分りません』と取り合はない▲鈴木新任理事は三日の午後出勤をすると直ぐ飯泉、松田兩部長の案內で各課を一巡りしたが四日は早くから理事室に控へてゐる▲勸業信託は重役會で愈女配當六朱に決定重役賞與は今期遠慮するさうだ▲何れ三十日の總會には京信との合併問題も持出されるだらうが其外に入込んだ問題もあるらしいから一と揉め揉めるだらうと評判取り〳〵

商品市況(四日)

半田蠟(昂騰)　最近需要激增を示し賣行も中々旺盛にして活況を呈しあるが一方生產筋は幾分かの制限を加へ居るため入荷薄を唱へて居るが相場は八月頃より各種五圓方の昂騰を見て十貫匁に付特製六×四、四十五圓一號五×五四、四十四圓二號四×六四、十三圓の唱にて一貫匁賣りは各五十錢上の相場である

眞中板銅板(活況)　引續き良好の商狀を繼續して居るが生產筋の先高見越の賣惜みにて相場昂騰氣配を辿つて居る而し使用途の厚薄あるため中には一二十錢下値唱へのものもあり一概には言はれざるも先總括して高見越で眞中板尺二寸巾長四尺一板五オンス一圓二十五錢二斤一圓六十錢三斤半二圓三十二錢六斤三圓七十七錢八斤五圓二錢十斤二圓四十二錢銅板五オンス一圓三十二錢二斤一圓七十二錢三斤二圓十五錢四斤半三圓六錢六斤四圓十三錢八斤五圓五十一錢十二斤十三圓六十二錢處の唱へである

亞鉛釘(暴落)　近來本品の需用旺盛を極め相當賣行良好なるが元來餘り需用旺盛ならざるため生產物も手控氣分にて思ふ樣に荷著なきが相場は次第高を唱へ二時半參十五圓

ショベル打(漸落)　賣行旺盛ならず一部地方筋の當用買に過ぎざる有樣なるが相場は漸落氣味を示し丸型足踏付手印優等十四圓特等十三圓一等十一圓三十錢象印特等十四圓五十錢一等十三圓九十錢と八月よりの方の下値を見て居るが中には反對に一圓高を唱へて居るものもある

朝鮮銀行券(三日)
發行高　八六、〇〇四、〇三六
正貨準備高　三二、一九一、〇七五、八二八
限外發行高　一、八一三、六二八、一四

人を撃つ

勢子を射つて

……だが茲に今樣斷平が現れた。處は慶尚北道慶州郡北面飛里洞に於て害獸驅除に從事して居たが同じ慶州郡山內面毛垈里の裵錫煥(二一)といふ大正十年十一月二十一日免許に依る銃器使用者で英で山林の中腹で『すはこそ獲物よ』と一頭を發見したので吃驚仰天し携へた銃器や彈丸を現場に拋り投げ何れへか逐電して居た所が自分でも眠氣がさして何された醫師が診た時には要兒は冷くなつて居た……

株式(四日)

現株中值出來值

銘柄		前場 今週物	來週中	後場 今週中	來週中
京取	引寄	…	…	…	…
仁取	引寄	二六·〇〇	…	二六·五〇	…
同新	引寄	四九·五〇	…	四九·五〇	…
鮮銀	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	…	…	…	…
殖銀	引寄	四五·五〇	…	四五·七〇	…
同新	引寄	一二·四〇	…	一二·四〇	…
武銀	引寄	一一·七〇	…	一一·五〇	…
商銀	引寄	四二·五〇	…	四二·五〇	…
同新	引寄	三一·四〇	…	三一·四〇	…
漢銀	引寄	三七·五〇	…	三七·五〇	…
同新	引寄	八·一〇	…	八·二〇	…
韓銀	引寄	三三·〇〇	…	三三·〇〇	…
東拓	引寄	四五·五〇	…	四五·五〇	…
同新	引寄	三一·〇〇	…	三一·〇〇	…
鮮土	引寄	三六·五〇	…	三六·四〇	…
朝紡	引寄	九·五〇	…	九·五〇	…
滿毛	引寄	…	…	…	…
京電	引寄	四四·〇〇	…	四四·〇〇	…
同新	引	二·五〇	…	二·五〇	…
瓦斯	引寄	一三·五〇	…	一三·五〇	…
朝郵	引寄	三五·〇〇	…	三五·〇〇	…
殖鐵	引寄	五·二〇	…	五·二〇	…
中鐵	引寄	一四·〇〇	…	一四·〇〇	…
同新	後前	八·〇〇	…	八·〇〇	…
滿鐵	引寄	一〇五·五〇	…	一〇五·五〇	…
同新	引寄	三三·〇〇	…	三三·〇〇	…
東拓	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	…	…	…	…
京信	引寄	…	…	一·五〇	…
同新	引寄	三三·〇〇	…	三三·〇〇	…
現信	引寄	五四·五〇	…	五四·五〇	…
穀信	引寄	二·五〇	…	二·五〇	…
乙の部					
安取	引寄	一九·〇〇	…	…	…
秀取	引寄	…	…	…	…
大新	引寄	…	…	…	…
上取	引寄	…	…	…	…
新東	引寄	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	四八·五〇	四八·二〇	四八·五〇	四八·二〇
	後	四八·二〇	四八·二〇	四八·二〇	四八·二〇
仁取	前	二六·〇〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	四八·〇〇	四八·〇〇	…	…
	後	四八·〇〇	…	…	…
大新	前	八六·五〇	八六·五〇	…	…
	後	八六·五〇	…	…	…
朝紡	前後	…	…	…	…
中鐵	前後	…	…	…	…
拓新	前後	…	…	…	…
安取	前	一九·四〇	一九·一〇	一九·四〇	一九·一〇
	後	…	…	…	…

出來高
甲部計　百三十枚
累計　二十二萬二千一百二十枚
乙部計　五百枚
累計　二萬四百五十三枚
短期計　二千九百六十枚
累計　五十五萬六千四百八十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	四八·五〇	逆·三〇
仁新	一三六·〇〇	…
同新	四九·五〇	·二五
朝紡	九·〇〇	逆·〇五
中新	…	…

銘柄		
拓新	…	…
安取	一九·五〇	一〇·〇〇
大新	八二·〇〇	八五·〇〇

大阪株式

銘柄	四日前場寄付	三日後場大引
大株	一〇二·四〇	一〇二·七〇
同新	八三·七〇	八三·七〇
郵船	八〇·〇〇	…
同新	…	…
商船	四〇·六六	…
同新	…	…
鐘紡	二八六·三〇	二八六·九〇
同新	二六五·四〇	二六六·六〇
東紡	一一八·三〇	一一八·〇〇

銘柄	四日前場大引	四日後場寄付
大株	一〇二·八〇	一〇三·五〇
同新	八四·〇〇	八四·五〇
郵船	八〇·一〇	八一·〇〇
同新	二七·一〇	二七·五〇
商船	四〇·〇〇	…
同新	九·三〇	…
鐘紡	二八七·〇〇	二八九·〇〇
同新	二六七·〇〇	二六九·五〇
東紡	一一九·四〇	…

大阪延取引

〇四日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八二·七〇	八三·四〇
鐘新	二六四·〇〇	二六五·四〇
天取	…	…

〇四日後場

銘柄	寄付	大引
大新	八三·九〇	八二·九〇
鐘新	二六六·〇〇	二六四·〇〇
天取	…	…

安東株式

〇三日前場　安取先　寄付　一九·七〇　大引　一九·六〇
〇四日後場　安取先當　寄付　一九·七〇　大引　一九·五〇

前場好勢

京取小反撥

京取　株は昨反落の氣先今朝は大阪大新八十二圓七十錢と變らぬ移りに人氣依然引立たず硬軟保合の姿にて寄付四十八圓二十錢と十錢高に始め三十錢五十錢と昂げ其後大阪大新引八十三圓四十錢の好勢を入れて七十錢と昂上りしたる相場は依然大阪の一進一退に浮腰狀態を呈して居るのと硬軟共に目下の保合圏內を放れる事は容易でない樣に見られた

仁取　新株は依然氣乘薄く四十九圓六十錢と二十錢高に寄り付大引八十錢と昂騰した

(マ)京城株式現物取引市場仲買人　株式會社　中津川株式仲買店　電話長九〇七番　同一三八番　市場六、八五番　京城六、八四一番

安取　株は京取小強く安東地場亦小戻りを入れたるも大勢手控への折柄とて全然手合なく見送りに引

大新　株は大阪變らざるも八十二圓九十錢と二十錢下に寄り付跡出來ず大引前大阪前場引八十三圓四十錢の好勢を入れて大引八十三圓ドタと三十錢高に引

週間　物に在りては殖銀四十五圓五十錢現物五十錢にて少許の手合あり京信穀信安取等は氣配のみを示したる丈にて不勢閑散に引

京取短期喰合

京取短期の喰合は一部の手話と徐々に解合高內行はれたる結果として今四日前場現在の差引尻は九千九百三十枚に減少し其內譯は左の如くである

京取短期取組高九、九三〇

買方▲有田一、〇五〇▲白井九八〇▲洪喜三五〇▲金龍五〇▲洪禧三〇〇▲平吉二四〇▲塚野一、三六〇▲川崎三五〇▲北村八〇〇▲新田五三〇▲井口一、一五〇▲中津留二〇〇▲坂金秀一、〇五〇▲白樂二、三四〇▲田二〇〇▲荻二七〇▲不足二七〇
賣方▲池田一、四八〇▲田中三〇〇▲犬島三八〇▲櫻谷二四〇▲方奎三〇▲中村一、七八〇▲南一、九八〇▲礎下八一〇▲市川一、九三〇

後場保合

京取　株は前場好勢に打止めた跡先大阪大新跡八十三圓九十錢と引續き好勢を入れて氣配は稍良きも氣は薄く商狀依然手控へ十錢高に始めたるも跡二十錢十錢と押し大引十錢と押して保合に引

仁取　新株は京取の無氣力に氣乘らず寄り付四十九圓八十錢と保合に始めしも跡出來ず大引九十錢と昂げて十錢高同親株は百三十六圓と保合の一本

仁川米豆取引所仲買人　(大)仲買店　店主　堀浩　電話一八〇番

安取　株は東地場の強含みと京取の小戻りに氣乘り十九圓十錢と寄り付しも其後八圓九十錢と下押し大引九圓十錢と返して寄値より三十錢安

大新　株は大阪の好勢に連れて寄り付八十三圓三十錢と三十錢高に始め四十錢五十錢六十錢とヂリ〳〵高く大引更に七十錢と昂げて七十錢方昂騰

週間　物に在りては殖銀四十五圓七十錢と二十錢安く東亞新一圓五十錢にて手合行はれた外何れも保合の氣配のみを示し閑散に大引した

京取危機を脫せん

京取株の喰合は取組の擴大と共に株價の大巾動きは第二の紛擾を繰返すの怖れあると硬軟共に全力を盡し居れる關係上騰落何れに分岐するも大市の値開きは其結果に於て信託業者並に銀行業者に影響する所甚大なるを以て一般に懸念されつゝあつたが相場が久しき保合の爲めに漸次其利益と妙味の減退となりたる結果昨今解合商內徐々に行はるゝらしく今四日前場の建玉殘は九千九百三十に減少した今後尚大阪に著るしき變化のない限り之等の解合商內が各所に行はれて漸次危機を脫するに至るべき模樣である

株界小言

◆財界の前途は一に物價の高低如何に依つて測定することが出來る物價の下落は必然的に不景氣を伴ひ物價の騰貴は必然的に好景氣を伴ふ即ち物價漸落の傾向は一般消費の減退を意味する

◆取引の衝に當つて居る者は先安見越しで拘泥品の値下りを恐れ且つ金利並に倉敷の負擔を償ふの道がないのでストックの拋棄を手控へ目前取引の目的となるもののみに極限するを以て製造業者は自ら生產を手控へる結果生產を減退する事となり財界は一般に不況を呈し不景氣となるのである

◆今日でも矢張前記の傾向を續けて居る之に反して物價が漸騰の趨勢にあるときは大に反對に消費は增加し商人は思惑に耽り製造業者は生產を擴張するに至り原料の需要も增大し財界は活氣を呈して好景氣となる

◆今日の財界は物價も相當に低落して來て居るが今日尚物價は漸落の途上にある陰險々々と云はれ乍ら陰影濃厚なる又已むを得ない所である、是は實に經濟の一大原則で疑々たる人爲を以ては如何とも仕難い即ち今日の不景氣も物價が或點に於て安定を見る迄は繼續すると見ればならぬ

◆其安定期が何時かと云へば一寸とは見當が付き兼ねる左れば今日大阪が好いとか惡いとか云つて見た所で之れを以て直に大勢が轉換するものと見るのは早計で今日の低品騰が明日の反落となり今日の反騰となる事は每日の落況が示して居る通りである

◆從つて今日の場合は先づ此邊で硬軟保合つて居るのがホントーで硬軟ドチラでも先に手を出した方が比較的損が多いと云ふ丈で何れにしても大した利得は望み難い先づ目下先形勢觀望が最も賢策であらうと(某有力筋談)

仁川期米

米況【四日】

前場浮動往來

昨後場阪地五圓臺割れに買方一部の嫌氣投げを誘ひて二十二圓の關門割れの一圓九十錢と不勢に打止め今朝大阪二十五圓〇五錢の高寄り移りにて當出來ずさりしも中二十三圓丁度先二十一圓九十五錢と小戻しに寄付きたり

▲第二節　當出來ず大阪三節七十七錢の安移りに十錢と始め先八十五錢より六十九錢と賣氣を剛戴せしが押目は買方の手詰めに七十六錢と支へて引

▲第三節　當出來ず中二十一圓七十錢先七十錢より更に五十九錢と氣崩れせしが押目は買方の利喰いに六十三錢と支へて引

▲第四節　當出來ず大阪五節九十錢の小戻しに中二十一圓七十九錢より八十錢先八十錢に始め八十五錢と買氣を剛戴せしも戻りは賣物各店より殺到して七十九錢と下押しに引

▲第五節　當中出來ず大阪跡七十錢安の安聯に中六十五錢と更に押付け先六十八錢より五十錢と押し五十錢と不勢に引

▲第六節　當中出來ず大阪跡二十五圓二十錢臺の高唱に先七十五錢より一躍飛んで二圓〇五錢と反撥し戻得ぢの買物に二圓丁度と下向きしも大押へ買いに一錢と手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人　(北)北島仲買店　電話長三一八番　三六番　本店電話一七二、二七二番

双方玉仕込乎

前日の高勢に反し今朝の不勢は阪地が再び五圓臺割れを受けて買方一部の嫌氣投げを招來したのと弱氣は戻り是一巡と見て猶利的に買ひ向ふた結果であるが然し阪地が二十四圓七十七錢まで押けて直ちに九十九錢と九圓の關門を脅かした處を見ると四圓臺には相當膽入れの深い買物が潜んで居る事が窺れ一方四圓臺は敵派も透かさず賣浴せて仲力を抑へて居るなど自然五圓の關門を中心に小往來を續けて居るのは要するに硬軟双方の玉仕込みに外ならないので限先尚は此邊に浮動的高下を繰返すのではなからうかと

地場上贊成

前日は阪地が二十五圓臺を手堅く持合ふたので弱氣の中にも多少買氣をさへあつて前場二十一圓五十九錢迄て中には強氣の途轉買越しといふ向を見せたので人氣一變戻り買に傾い則に立つて五圓臺割れに頭重い處仰かれて阪地との轉を擴大するに至つたが然し弱氣の理想通り手易く崩れるかどうか各店の保合せを見ると仁川米豆取引所仲買人

力辻川仲買店

長九、一三五、三四　電話(ニンセンカチラ)

賣過ぎ嫌ひ

買方は知の一萬三千餘石を頭に借かに店に過ぎないのに賣方は⑦の四千七百石を筆頭として十五店といふ上長を示して容筋の猛烈な賣崇ひを表白して居るが地場は勢ひ上贊成でもあり若し阪地が再び五圓臺に跳返さんか當市場はヨリ以上の反撥を招くであらうといふ押目買一貫の主張者もある

十二限は米山時代の上に年末決算期と來て居るので買ひに步のない事は誰れしも首定して居るが巡圓の事情は益々惡化して容易に頹勢挽回の機運を見せないので人氣が飽まで戻り待ちに買ひ氣ふのは當然である殊に買方と云ふ買方は殆んど孤城落日の觀を呈せる折柄で少し相場が惡目を見せると我先に投げ退いて深水に陷らぬ樣戒抜のみに頭を痛めて居るなど眼先餘程有力な買物が潜むか赤買方が吃驚なすが如き強材料の現れない限りは此邊下足を喰ひ止めるのは不可能であるが然し餘り人氣が賣りに偏り過ぎると得てして理外の理に走つて其の裏を辿り易いものである殊に地も先限に對しては多少客が賣り過ぎる嫌ひがあつて當市場と同樣敵派に對する材料も略ほ云ひ盡された振

米界閑餘

▲第五節　當中出來ず先一圓四十四錢より五錢と縮り三十四錢とタレ三十八錢引

茲二三ケ月の暴落續きで仲買どの受けた痛手は可なりに手ひ砂の受けた打擊は可なりだ▲之れも向も仲買は大勢に逆行した客かられが然し假令千丁瓦落の相場までだが出ても其の途中には必ず百丁乃至二百丁位いの戻しは何回もあつて仲買は自己の損失を未然に防ぐ事の出來得る商賣であるにも拘はらず斯かる惡境に陷つたと云ふのは畢竟ザラバ商內であるのと今一つは殘々細習にも充當しない販次店や出張所を京城に設けて客の金寄せ主義を採つて居た結果である

▲延いては京城の出張店に於ても客に對し支拂停止を行ふた店も渺なくなかつたとか斯かる小策手段を廢して了はぬ限りは決して堅實な仲買を組織する事は出來ないのみか結局は取引所肥しの仲買泣せであつて是れが爲めに行く〳〵は市場の信用を阻害なし取引の減少は免れない事になる▲現に地方の大きな米穀商人が仁川の市場に對して如何なる觀察を下して居るか仲買としても其の邊の事情を今少し研究して見る必要がありはせぬか赤取引所としても斯かる取次店問題の如き取引所對仲買双互の利得の樣に思ふて居るが事實上に於て仲買の外利益となる事が多い▲殊に仁川市民に及ぼす影響の大なる問題でもあり其間に當事者は他に何かの方法を講じ永遠に市場を發展さすと云ふのが今日の急務であるまいかとの說が流布されて居る

後場下押す

〇四日前場

寄付	二一、九五	
止値	二一、〇一	
高値	二一、〇五	
安値	二一、五九	

〇前場公定値

一節	二一、九五
二節	二一、七六
三節	二一、六三
四節	二一、八一
五節	二一、六七
六節	二二、〇〇

限入値段　當限　…　中限　…　先限　二一、八三

▲第一節　當中出來ず中二十二圓五十錢先一圓五十九錢寄付
▲第二節　當中出來ず先一圓三十八錢と押し四十錢引
▲第三節　當中出來ず中二圓五十錢寄止め先一圓四十錢より五十錢と締り四十七錢引
▲第四節　當中出來ず先一圓四十四錢引
▲第五節　當中出來ず先一圓四十四錢より五錢と縮り三十四錢とタレ三十八錢引

取組高　當限　一萬二千二百石　中限　一萬八千八百石　先限　…
出來高　十五萬七千八百石
累計　五三五二〇〇石

▲後場公定値　四日後場

寄付	二一、五九
止値	二一、三八
高値	二一、五九
安値	二一、三四
一節	二一、五九
二節	二一、四四
三節	二一、四七
四節	二一、四六
五節	二一、四〇

賣買差引錢

店	賣買差引
⑦	一、〇〇〇 / 一、九〇〇
⑤	五〇〇 / 二、八〇〇
⑤	二〇〇 / 八〇〇
辻	一、〇〇〇 / 一、〇〇〇
㋩	二〇〇 / 七〇〇
井	二〇〇 / 一、〇〇〇
圓	五〇〇 / 九〇〇
一	一、〇〇〇 / …
丸大	二〇〇 / 一、〇〇〇
…	三〇〇
…	六〇〇
…	二〇〇
…	二〇〇

合いある今日無碍に賣崇ふのも考へものらしい

京城穀物

正米現物

期米は浮動下の押にも頭重き成行を示して居るが正米は各地共反撥と買物隱れにて益々人氣強くに賣入は精米筋の庭透きといふ點に着目して早晚必需買に迫まられ一時に買氣を集中し來る時期あるを思ひ兎角高張り勝の風情で今朝は三等格丸キ二十六圓と前日に比し五十錢高の唱へで地摺玄米は特に賣物ガの關係上殻良著二十五圓神力二スレの關係上殻良著二十五圓神力二十四圓五十錢在來種二十三圓八十錢と一躍一圓五十錢方の暴騰を示した

大阪期米

〇四日前場先限

		四日後場付
先寄	二七、〇二	二六、九九
一節	七、〇〇	八九
二節	…	…
三節	六、九九	九八
四節	六、九六	九八
五節	七、〇一	八九
六節	…	…

兵庫期米

〇四日前場

	前場	四日後場
當寄	二四、九九	二四、九三
止め	二四、九〇	二四、八一
中寄	二四、八二	二四、六二
止め	二四、六一	二四、六九
先寄	二五、〇五	二四、八四
二節	四九〇	七九
三節	八三	一九
四節	八七	六六
五節	九九	七四
六節	九六	七一
七節	九六	…
八節	八九	…
九節	八五	…
十節	八〇	…

下關期米

〇四日前場　寄付　二四、五〇　止め　…
四日後場　二四、七五

大阪三品

〇四日前場

	寄付	止め	三日後場
當限	…	…	…
中限	…	…	…
先限	一四六、二〇	…	一四六、二〇

倫敦銀塊相場三十五片十六分の七
米棉一圓十錢高

四日前場寄付　前場大引
十月限　二五〇、一〇　二五〇、二〇
十一月限　二五〇、一〇　二五〇、二〇
十二月限　二五〇、一〇　二五〇、二〇
一月限　二五〇、一〇　二五〇、二〇
二月限　二五〇、二〇　二五〇、四〇
三月限　二五〇、二〇　二五一、〇〇
〇三十日後場
十月限　二五〇、二〇
十一月限　二五〇、二〇
十二月限　二五〇、三〇
一月限　二五〇、三〇
二月限　二五〇、四〇
三月限　二五〇、四〇

東京期米

〇四日前場先限　…

東京正米小高

現物二十二圓二十錢十月末限二十二圓十錢十一月中限二十二圓十錢十一月末限二十二圓三十錢

晴　十時出來高一萬〇二百石(四日)　內地正米は大阪不關變らず東京三十錢高を示した

群山正米

定期は阪地の仲惆みを受けて再び二十一圓臺にダレ込み一上一下を繰返して居るが正米は拮ガスレ模樣に手堅く今朝は三等格は小口ながら市況引立たず前日に比し二十錢高を示して物寂しき前場に行くにれて居る

釜山正米

內地期米強保合なるも一般相場氣配は依然出刻れて同神力二十六圓丁度にて手堅く保合にして一圓五十錢方高値なりに一十六錢內外の相場ありたる二十錢內あり(四日)

仁川正米

九日末日現在の京城在庫穀物左の如し

在庫穀物高

玄米二〇〇、一七叺▲白米一、六九八、叺▲大麥五、三五〇、一叺▲小麥九、一八五三叺▲大豆一一、六五三叺▲小豆二、九二二五叺▲粟八、〇一四、〇叺▲胡麻三一、二〇〇叺▲雜穀六、一三七叺▲裸麥一七八叺▲粳玄一、二〇一叺▲糯白

延

	前場	四日
十一月中限	二一、九七	八五
十一月末限	二一、九五	八〇
一月末限	二一、五四	七八
	二〇、九五	二二、一〇
	一、八〇	八四
	一、八〇	八二

出來高千四百石

延……四十五▲十一月中限二十一圓六十九錢▲出來高千四百石

が其の中にも尚は多少割安品の貿物もあり高値は絕對に見送られ弗々小口格好品の出來せるのみである

た醫師が診た時には要兒は冷くなつて居た……海州警察署に引致

保險機關長距離飛行……一里半なる……一時半頃海州を去る一里半なる舊浦に無事着した(海州電報)

▼八白▲如何に焦つても効果なく油斷なり離き日遠方への旅行は見合せ▼九紫▲引込思案の出し場で日大に元氣を出して働けば存外利得がある

▼……日常の事は妨げなきも新事は見合せて三碧▲內にも外にも絕れ多く油斷▼……新しい取引は見合するが利▼四綠▲氣ばかり急いても物事捗り

▼……▼七赤▲運氣盛大の日何事にも逡巡せず進取的行動に出で、吉祥人來る……

胃病に胃活が一番

胃活の特色

(一)胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である
(二)胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃劑である……故に
(三)持藥として用ふるも後に害を殘さぬ

胃病　良藥

胃病の徵候

▲腑さきつかへ腑惡く
▲食進まず又進み過ぎ
▲飲み食ひすれば痛みを覺へ
▲時々腹下り又通じあしく
▲逆せ強く眩暈する等皆胃病の症狀で是等は胃活を飲めば速に全治する事が出來る

藥は必ず思ひ立たる時に買給へ

定價(一圓・五十錢・三十錢・二十錢)

本舖　東京大阪　山田安民藥房
◇全國各藥店にあり

最上醤油
(高)(杉)
朝鮮仁川港
高杉醤油釀造場

京日案內

五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢限名八壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時　日步安價便宜に取扱申上候　御照會次第御返信　明治町一ノ七六　電話本局二一四〇番　竹下

仲居　入用　但し經驗ある御希望の方は左記へ御來談あれ　新町　清月　本店

採用　中學卒業程度　履歷書携帶來談　黃金町三丁目　金山日韓安社

タイ　ピスト養成(英文)　●每夜午後七時より(土曜の外)　●申込期限十月十日　太平通　京城基督敎靑年會

古本　●無比高價買入　●御報次第卽刻參上　●是非御試賣を乞ふ　電話光九五番　振替九七一〇番　京城本町貳丁目　群山堂

中古　ミシン買入ます御報次第參上　▲ミシン用針の分一ミシン御用のお方は一寸御小報▼京城鍾路二丁目二七柳商店　電話二二三八番

看護　婦並見習生募集(特典あり)　京城府花園町百番地　京城看護婦會

店員　外交店員採用可成　本人來談の事　者を望む履歷携帶　京城府本町三丁目　練兵町電車停留所前　堀下神酒營業所

店員　求む　內地人十四五歲の者　本人來談あれ　京城府本町三丁目　帽子店　電話本局三三五八番　坂屋

獵犬　英國セタ一歲半牝犬仔犬七個月　其他成犬種々　小倉市古船町七三　安部商店

貸店　新築二階建間口三間奧行四間半裏庭付　三坂通り錦町銀行社宅前東大通り　京城竹添町一丁目　朝鮮興業株式會社　電話本局一五五七番

小間　使入用　但し年齡十三、四、五歲　新町　清月本店

特別欄

會席御料理　輕便且安價　仕出し　京城府南大門外御成通五丁目九〇　電話本局二六〇番　松福

懸賞當選小説

潮鳴る半島 (56)

馬場明作　鶴田吾郎畫

詐の舞【四】

「お君さん、あなた、お孃さまを知りませんか？」

「えゝ、おばさん……お孃さま、お部屋にゐらつしやらなくて……？」

「……あたし何度行つてみたんだけれどゐらつしやらないのです」

と、お友は、もうすつかり悄れてしまつた。

「それで、おばさん、どこにもですか？」

「どこにも見えないの……」

「まあ……」

と、お君も、眉をひそめた。

「あたしねおばさん、ひよつとしたら、さうぢやないかと思つたのですよ」

と、お君は、關部に往來してゐた頃だけに、そんなことの關際には長けてゐた。

「ひよつとしたらつて、どんなことなの」

お友は、ぼんやりとしてゐる。

「それはね、おばさん、お孃さまは昨晩お逃げになつたんぢやなくつて……？」

「……」

お友の唇は、蒼ざめて、顫えて來た。

「おばさん、それでどうするおつもり……？」

「……」

お友の、ぼかんと開いた眼には、涙がたまつてゐる。

「すぐ旦那さまに、お話をして、御相談しましようよ、おぢさんには、知らしたんですか……？」

「爺、お光さんをやつたの……」

と、お友は云つたきりで、默つてゐる。

「ほんたうにゐらつしやらないと云ふことがわかつたら、おばさん、そんなこと、早い方がいゝわよ」

と、お君は云つた。

「えゝ……」

お友は、もうどんな分別も出ないやうに見えた。

「それでは、おばさん、あんたから旦那樣に言ひ憎ければあたしがそつと旦那さまに云つて見ませうか？…その方が、よかあなくつて……」

「お君さん、後生ですからさうして下さいよ、お君さん、あたし、とても旦那さまに、そんなこと云へないんです……」

と、お友は、おろ／＼聲になつた。

「えゝ、ようござんす、それでは、あたし、旦那さまにさう申しますから、おばさんは、おぢさんと、すぐ御相談なさいな……」

「ぜひさうおたのみします……全くどうも、大變なことになつて、しまつた……」

と、云つて、お友は、泣いてしまつた。

「それでは、あたし、すぐ旦那さまのお部屋へ行きますから、あんた、とにかくこゝに待つてみて下さいな……」

お君は、甲斐々々しくさう云つて出て行かうとした。と、そこへ、どたばた／＼と、足音がした。そして三造が部屋の障子をあけると、ぬつと三造の大きい顔が見えた。

「おい……朗子はどこへ行つた……」

「お前達、そんなところで、なにをしてゐるんぢや。今朝は、そんな呑氣なことをしてゐられないことは、知つてるんぢやらうな……」

いつになく、三造の言葉は險しかつた。女二人は、驚いて三造の姿を見つめた。山本老人も、そのあとから、心配らしい顔をして、從つてゐた。

「早く、お孃さまのお髮をあげて、それから、お湯へおいれしなければ八時の式には、間に合はんぢやないか……一たい、お友はどうしてゐるのだ」

と、山本老人も、伸びあがつて、お友を叱りつけた。

「あの旦那さま、それについて、ちよつと申上げたいのですから、あちらへいらして下さいまし……」

「なにをお前達は云つてるんぢや、申し上げるもなにもないぢやないか、さつさと仕事をはかどらさにゃ、こんなことは面白くない……」

と、三造はいら／＼して云つた。

勧めする身は　あの木村屋の　パンがせめての憂さはらし（明治町木村屋電話二八七〇）

染物洗張物師　清・水・堂　京城府旭町通三電話七五四番

流感風熱に一番よくきく　複方ピラミドン　販賣店各地藥店にあり　京城府龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『爪』　尾上柴舟選
俳句　題『百舌鳥』　細田局選
川柳　題『煙管』　麗花坊選
締切　十月十日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛
其他　各地會報歡迎

俳句　本社編輯局選

題『コスモス』

○東京　十返花
コスモスや庭に捨てたる嗽ひ水

○京城　五曉
宵闇にコスモス白う浮びけり

○大田　暗光
秋櫻新聞の筒にしをれけり

○京城　鷗陞
コスモスや貧雷鄙けき駐在所

○龍山　吼
早起してコスモスの庭に深呼吸

○京城　柳生
コスモスの汽車に揺るゝ小驛哉

○義州　稻光
空澄みてコスモス匂ふ旗日かな

○潭州　鬼杭
コスモスや軒に干したる看護服

○京城　流東
コスモスや夕日を浴びる煉瓦塀

○同　春社
コスモスや垣根につなぐ牛車

○同　一寒
夕ぐれのコスモス冷き野風呂哉

○同　汀花
コスモスや赤土山の陽弱し

○同　松峰
コスモスの雨孤兒院の藥置

○同　姚黄
コスモスに獨唱低き女かな

○同　南畝
砂踏んで鶏の出でけり秋ざくら
無造作にコスモス川に臨きけり

○馬山　朱鷺堂
コスモスを動かして行く小犬哉

○大邱　蝶榮
コスモスや殿春に褒き朝の風

『ケイリン川柳』出づ

半島川柳界の一進歩

仁川で發行してゐた『仙柳』と復活しようと企てた『南大門』とが合併して創刊されたのが『ケイリン川柳』である。朝鮮の川柳界を尚は一層向上させたい。誌面全部を開放して、廣く斯界に貢獻したい考へから生れたのが『ケイリン川柳』である。それだけに外觀と云ひ内容と云ひなか／＼の賑ひを見せてゐる。發頭井上劍花坊氏の『雜誌の復活に就て』を始めソウル通信（大納言）白句評論（給ン坊）旅行吟と平和博（赤蜻蛉）句には阪井久良岐氏の科學と詩を始め、荷十、ひろ子、鬼一郎、春雨、濤明、銀坊氏等の近詠、矢野きん坊氏と沈澱子氏の募集選句等を掲げてゐる。從來の如き同人雜誌の圈内を脱出した川柳の一雜誌の生れたことは半島斯界の一進歩である。將來大に自重して益々半島文壇のために貢獻せんことを望むと共に一般同好者の後援を希望する。會費は一ヶ月四十錢發行所は京城大和町三の六〇雞林川柳社である。

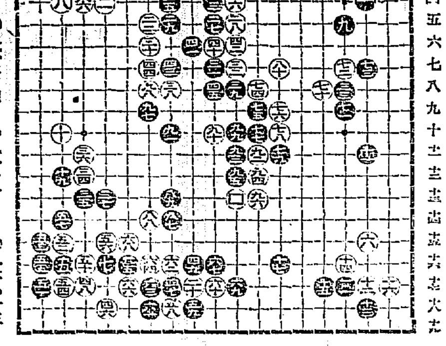
新刊紹介

日本文化史（第九卷＝安土桃山時代＝花見朝巳氏著）混沌より統一に進んだ安土桃山時代は因襲の打破といひ、いづれも自己の信念から生れ出でた力の行使であつた點でも政治上に於ても我が國民發展の最盛期と見做されるだけ藝術界に於ても豪華壯麗の一時代を劃したものであつて當代の文化に一特色があつたことは勿論である。本書は著者の熱心と博識とにより當代文化の眞相を遺憾なく解することが出來る（二圓八十錢東京京橋區桶町大鐙閣）▲露頭時報（九月）五十錢北滿洲哈爾賓商品陳列館▲東洋皮革新報（九月）卅錢大阪東區内淡路町二其社▲朝鮮山林會報（九月）三十錢京城貞金町二其社▲實業公論（十月＝簡約研究號）五十錢東京牛込區辨天町其社▲名古屋ガゼット（十月）十錢名古屋中區板橋町二其社▲海友（九月＝海員集會所落成記念號）大連寺内通大連海務協會▲無我の愛（十月）四十錢東京府下中野町精神運動社▲開闢（十月）五十錢京城慶雲洞其社▲大乘（九月）七十五錢上海文路日華佛教會▲婦人と新社會（十月）二十五錢東京四谷區南伊賀町其社▲文章俱樂部（十月）三十錢東京牛込區矢來町新潮社▲書道研究（十月）四十五錢東京神田區猿樂町三斯華會▲商業研究所講演集（九月）非賣品神戸高等商業學校研究所▲書畫骨董雜誌（十月）三十五錢東京牛込區横寺町其社

圍碁新局（五）

二段　瀬尾　浩（東京）
（先方先々番）
二段　篠原　正美（同）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九



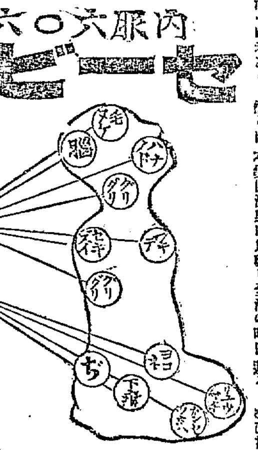
●八一た三　○八二れ三　●八三よ二　○八四よ三　●八五た二
○八六た十四　●八七を十四　○八八わ十四　●八九を十四　○九〇ぬ十三
●九一を十　○九二ち十一　●九三り十一　○九四ち十二　●九五り十二
○九六ら十三　●九七わ九　○九八わ八　●九九り十　○一〇〇り十三

梅毒横痃下疳に無類の靈効ある
天下一品注射代用藥セーピン

斯界の大家ドクトル數津先生は梅毒の撲滅に志し如何にもして完全なる梅毒治療藥を發見せんと米國に渡りて其の藥治の研究を究め歸朝後更に先輩諸大家に詢り和田醫學士と共に苦心研究の結果既く可き強度の內服藥セーピンを發明せり、此藥は極く呑み易き錠劑にして是を服用すれば彼の六〇六號の作用の如く忽ち全身の梅毒菌即ちスピロヘーテパルリダ菌を撲滅し左の諸病を病原的に根本より拔く安全に治療す、如此強度の藥なれど人體には更に害なく、實に現代唯一の靈藥なり

▽セーピンで治す病名容體
第一期第二期第三期の一切の梅毒、ゲギレ▽下疳▽ヨコネ▽局部其他の發疹▽元氣衰へ▽頭腦惡く▽顔色惡く▽耳▽鼻▽咽喉▽眼が惡い▽腦神經衰弱▽腦脊髄病▽關接炎▽リウマチス▽痔疾▽聲出ず▽毛髪ぬけ▽首や腕のぐり／＼▽扁平コンヂローム▽小兒の胎毒等に殊に效驗あり、然も內的に根本より治癒せしむ。比較的に頑固なる病毒は梅毒と氣つかず全然見當違ひの治療をなし苦しむ人多し、かゝる病者はセーピンを服用すれば意外の効果を得て其苦痛は立所に解決すべし。

▽六〇六號と本藥の價値
六〇六號は梅毒療中の王として現代專門家の賞用せる藥なれども是すら百發百中とは云ひ難く體質病體により四本五本をするも尚全治せぬ者あり、然るに本藥は注射に比較し全治の時日遲るゝ憂ひある、又一面に於ては注射も及ばざる獨特の作用を有す故に注射にて効なき重症が本藥の服用のみにて徐々全治しつゝあり、如此は實に本藥の誇りとする所にして服用者の驚嘆せる事實なり



▽店內に無料診察所あり
當店內に附屬實費診療部を設けドクトル數津先生始め他に專門大家先生や藥學者と共に毎日九時より夜七時迄病者に無料にて診察し實費にて有無の徴診、六〇六注射、手術等花柳病の治療を實費にてなす故に病者は遠慮なく來院すべし、如斯責任を以て藥と醫術とを兼備せる所は日本廣しと雖も他に其比を見ぬ所なり、是は店主が數津先生と共に奉仕の一端と共に歐米先進國に倣ひ最も完全に醫藥分業を實現せし次第なり、此點より見るも本藥が如何に權威ある又責任ある藥なるかを知らるべし。乞ふ彼の無責任極まる素人藥と同一視せざらん事を……

藥價　試用分金二円、一期症用金五円、二期重症用金十円、三期症用金二十円、送料各十二錢　振替又はカワセにて送金すれば直に親切な本舗に入れ密送す。

無代送本　ドクトル數津先生著梅毒の原因から一期二期三期の病狀及其手當並に新藥セーピンの說明書病者に限り進呈すハガキで申込みなさい

東京市本郷區同砂町九電車通　仁壽堂　柴崎豐本店
大阪市南區鰻谷清水町電停前　仁壽堂　柴崎豐支店

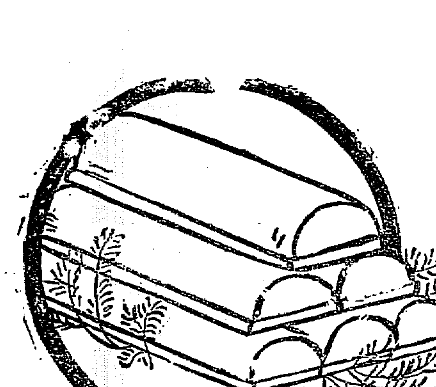
特約代理店
京城本町一丁目　山本天佑堂
同本町四丁目　岸村眞三郎
同本町四丁目　川本藥房
龍山元町　巴浪商會
新龍山漢江通　三[illegible]藥房
仁川本町　北島忠藥房
群山大和町　中村大木藥房
木浦大和町　森田大藥房
鎭南浦和町　大西藥房
元山本町　石田藥房
成興本町　小[illegible]房
水原　佐々木藥局
鳥致院　泉藥房
外各地大藥店にて販賣す

色鮮かな
ベッチン
福助足袋

金言　親切は社會を結合する連鎖なり（ゲーテ）

遠足よ仁丹

蒲鉾製造家の福音



蒲鉾の味付
には左の誇るべき特長の下に普遍的に味の素を應用されて居ります何卒御活用の程願上げます

(1)味の素は他の調味料に比べて値が安い
(2)味の素はドンナ魚類でも美味しくする
(3)味の素は年中いつでも間に合ふ
(4)味の素使用の蒲鉾は長持がする

蒲鉾の原料
として蒲鉾發賣の園エスサン浮粉は品質の優良と價の低廉なる爲め斯界の最高權威者として多大の賞讃を得て居ります益々蒲鉾製造期となりましたから何卒本年も御愛用の程願上げます。

日英米佛專賣特許

池田理學博士發明

味の素
本舗　東京　大阪　名古屋　上海